

令和7年度第2回市川市市民活動団体事業補助金審査会 次第

日時：令和8年3月24日（火）午後1時30分から

場所：市川市八幡4丁目2番1号

八幡市民交流館 ニコット 多目的室2

次 第

1. 議 題

- (1) 令和7年度市川市市民活動団体事業補助金実績報告の審査
- (2) その他
- (3) 報告

2. 配布資料

- 資料A：審査会の進め方について
- 資料1：令和7年度実績審査について
- 資料2：補助事業一覧表
- 資料3：団体事業基本シート
- 資料4：実績調査票

以上

審査会の進め方について

1. 事務局により確認済である 2 月末時点で実績報告書類が提出された 26 団体の補助金の額の確定に係る審査

(3 月提出分の 20 団体の額確定に係る審査については 4 月上旬から中旬にかけて書面による審査を行う予定です。)

審査方法：添付資料 3 の対照表をご覧ください下記の項目の審査をお願いします。

- ① 事業内容、補助決定時の事業内容のとおり実施されているか
- ② 補助費目、補助決定時の経費内容に沿った支出となっているか
- ③ 改善状況、補助決定時に指摘または条件づけられた事項への対応

投票方法：添付資料 4 「実績審査票」に記入してください。

可とする場合は○

否とする場合は×（否とする場合は理由も併せてご記入ください）

【タイムスケジュール】

- ① 意見交換 ②補助金の額の確定に係る審査 ③投票 ④決定

(投票用紙記入、集計、発表を含む)

決議番号	時間	事業番号	団体番号	団体名
1 (5 団体)	14:00 ~ 14:20 (予定)	2	10	緑のみずがき隊
		6	19	古事記に親しむ会
		9	27	傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」
		10	34	子育て応援メッセ実行委員会
		11	35	特定非営利活動法人 いちかわ子育てネットワーク
2 (5 団体)	14:20 ~ 14:40 (予定)	12	36	子育て交差点実行委員会
		13	37	NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会
		14	45	市川児童合唱団
		16	53	ラーラ・マンドリンクラブ
		17	54	アンサンブル・市川

審査会の進め方について

決議 番号	時間	事業 番号	団体 番号	団体名
3 (5 団体)	14:40 ~ 15:00 (予定)	18	57	国分川鯉のぼり実行委員会
		20	60	特定非営利活動法人アート・空の会
		22	66	サンシャインクラブ
		23	68	元気！市川会
		27	81	特定非営利活動法人市川子ども文化ステーション
4 (5 団体)	15:00 ~ 15:20 (予定)	28	85	行徳芝桜の会
		29	86	戦争はいやだ！市民の会
		32	104	おはなし大好き！市川の会
		33	107	実践人市川読書会
		34	111	市川わんぱく広場実行委員会
5 (6 団体)	15:20~15:40 (予定)	36	114	中津攸子の文学展望の会
		39	118	オレンジスマイルいちかわ実行委員会
		40	119	本八幡子どもミュージカル
		41	120	市川ウインドオーケストラ
		44	123	手児奈太鼓保存会
		47	126	特定非営利活動法人みんなのサンタ

審査結果は、後日、文書により団体に通知する予定です。

2. 報告

3. 書面審査について（事務局より事務連絡）

令和 7 年度 市川市市民活動団体事業補助金 額確定に係る審査について

1. 審査の進め方について

令和 7 年度においては、46 の団体に対し交付決定がなされ、このうちの中止 1 団体、実績払いを希望された 1 団体を除く 44 団体へ概算払にて補助金を交付しております。

実績報告における額の確定につきましては、全件審査からの負担軽減を図ることを目的に、事務局による確認、形式審査を軸に、審査会決議を行うこととなっています。

審査にあたり「審査会の流れ」を整理しましたので、別添資料と併せてご参照の上、審査の程よろしくお願いたします。

2. 審査会の流れ（日程は作業の状況により、前後する場合がございます）

3 月 18 日（水）	事務局より、27 団体の額確定に係る資料の送付
3 月 24 日（火）	令和 7 年度第 2 回審査会（対面）
4 月 10 日（金）	事務局より、3 月提出分 20 団体の額確定に係る資料の送付 会長より、確定に係る決議（メール）
4 月 14 日（火）	決議〆切（メール）
4 月 15 日（水）	会長より、決議報告（メール）
	以上で令和 7 年度第 2 回審査会の議題すべて終了となります ・令和 7 年度額確定に係る審査

3. 審査資料について

事務局において形式審査を実施し、以下の内容の審査資料をお送りさせていただきます。

- ・事務局が確認済みの団体に係るもの : 27 件（今回ご確認いただきたいもの）
 - └ 事業全部中止が 1 件
 - └ 事業一部中止が 1 件
 - └ 軽微変更届出が 2 件

※軽微変更届出については、いずれも事業の目的及び効果に変更が生じないこと、また、補助額の増減を伴わないものであることを確認しています。

【対面審査】令和7年度いちサポ補助金申請団体一覧（全27団体）

資料2

申請・確認状況					交付可否決定に係る額			概算払い関係	取消又は軽微変更		実績報告に係る額		精算			財務システム		実績報告提出日	対面	書面	備考
決議No.	事業No.	団体番号	団体名	代表者	申請回数	事業費総額	補助対象経費	交付申請額 (交付決定額)	概算払いの有無	主な変更	理由	事業費総額	補助対象経費	概算払額	返金額	交付決定額	負担行為番号				
1	2	10	緑のみずがき隊	森角 武久	10	環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』	190,000	170,000	85,000	有	軽微変更（代表者変更・事業日程変更）	191,166	170,000	85,000	0	85,000			R8.2.24	○	
	6	19	古事記に親しむ会	宇野 友章	9	第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で（その三）」	330,000	210,000	105,000	有		239,991	144,511	105,000	32,745	72,255			R8.12.14	○	
	9	27	傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」	村山 慎一	8	「傾聴ボランティア養成講座」	200,000	200,000	100,000	有	軽微変更（代表者変更）	178,384	178,383	100,000	10,809	89,191			R8.1.5	○	
	10	34	子育て応援メッセ実行委員会	花蜜 ユカ	10	子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業	505,000	335,000	150,000	有		507,174	320,405	150,000	0	150,000			R8.2.16	○	
	11	35	特定非営利活動法人 いちかわ子育てネットワーク	幸前 文子	10	子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業	80,000	50,000	25,000	有		70,676	40,578	25,000	4,711	20,289			R8.2.16	○	
2	12	36	子育て交差点実行委員会	花蜜 ユカ	10	子育て交差点行徳開催事業	280,000	220,000	110,000	有		235,173	172,899	110,000	23,551	86,449			R8.2.16	○	
	13	37	NPO法人市川にオオムラサキを息させる会	川添 茂	10	オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業	220,522	158,322	79,161	有		228,121	158,322	79,161	0	79,161			R8.2.25	○	
	14	45	市川児童合唱団	門田 有徹	9	「ひびけ！とどけ！子どもらの歌声、市川の街に」事業	1,564,000	415,000	150,000	有		1,924,378	415,000	150,000	0	150,000			R7.12.22	○	
	16	53	ラーラ・マンドリンクラブ	小島 修	7	マンドリン合奏を通じての地域文化活動	656,450	632,450	150,000	有		587,445	555,445	150,000	0	150,000			R8.2.16	○	
	17	54	アンサンブル・市川	吉田 直	8	「上質な吹奏楽に包まれて感動の生涯教育を！」	358,250	358,250	150,000	有		366,515	344,110	150,000	0	150,000			R8.2.20	○	
3	18	57	国分川鯉のぼり実行委員会	服部 英信	9	国分川鯉のぼりフェスティバル	605,620	431,620	150,000	有		841,557	424,825	150,000	0	150,000			R8.2.10	○	
	20	60	特定非営利活動法人アート・空の会	中村 哲夫	10	市川みんなのアート	145,400	123,480	61,740	有		159,697	116,964	61,740	3,258	58,482			R8.2.20	○	
	22	66	サンシャインクラブ	大貫 和久	10	第45回サンシャインクラブ自然体験キャンプ	1,045,270	586,770	150,000	有		1,097,483	578,655	150,000	0	150,000			R8.2.15	○	
	23	68	元気！市川会	田平 和精	10	千葉県玄関口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり	552,000	310,000	150,000	有		1,870,550	310,000	150,000	0	150,000			R8.2.19	○	
—	26	75	特定非営利活動法人市川市ユネスコ協会	吉岡 昭一	10	ユネスコ市民公開講座	50,000	48,520	24,260	有	全部中止（資料3なし）	0	0	24,260	24,260	0				○	
3	27	81	特定非営利活動法人市川子ども文化ステーション	加藤 香都代	10	子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2025」	1,571,100	820,000	150,000	有		1,661,504	815,660	150,000	0	150,000			R7.12.19	○	
4	28	85	行徳芝桜の会	武田 紀昭	10	芝桜花壇とバラ花壇の再生、維持管理事業	200,000	200,000	100,000	有		285,208	200,000	100,000	0	100,000			R8.2.4	○	
	29	86	戦争はいやだ！市民の会	菊池 喜久留川 希代子	10	戦争はいやだ！いのち・人権こそ！	130,000	130,000	65,000	有		99,972	99,862	65,000	29,028	35,972			R7.12.25	○	返金要計算
	32	104	おはなし大好き！市川の会	加形 ふみ子	5	第6回いちかわおはなしフェスティバル	536,700	327,700	150,000	有		492,611	310,705	150,000	0	150,000			R8.2.24	○	
	33	107	実践人市川読書会	宇野友章	3	第2回 実践人市川読書会研修会（講演会&上映会）二宮金次郎に学ぶ（その二）	380,000	260,000	130,000	有		208,941	93,133	130,000	87,559	42,441			R8.5.7	○	返金要計算
	34	111	市川わんぱく広場実行委員会	安田 知佐子	4	一日プレーパーク「わんぱく広場」	356,000	264,000	132,000	有		360,042	255,150	132,000	4,425	127,575			R8.2.25	○	
5	36	114	中津牧子の文学展望の会	青沼 知子	3	第4回、第5回 中津牧子の歴史講演会	454,000	264,000	132,000	有	軽微変更（講演会回数変更）	230,161	133,373	132,000	65,314	66,686			R8.2.13	○	
	39	118	オレンジスマイルいちかわ実行委員会	桜井 健司	3	オレンジスマイルいちかわ2025	772,500	405,000	202,500	有		792,952	119,684	202,500	142,658	59,842			R8.2.24	○	返金要計算
	40	119	本八幡子どもミュージカル	新井 重成	2	本八幡子どもミュージカル 第22回公演「魔女バンパ」	6,172,540	1,603,090	300,000	有		6,090,404	1,200,610	300,000	0	300,000			R7.11.4	○	
	41	120	市川ウインドオーケストラ	石坂 理紗	2	吹奏楽演奏会の開催による「心豊かで多様性のある社会の形成」推進事業	1,001,490	820,900	300,000	有		1,049,121	815,660	300,000	0	300,000			R8.2.22	○	
	44	123	手児奈太鼓保存会	上東 涼子	1	手児奈太鼓30周年記念演奏会	706,000	617,000	300,000	有		628,318	464,761	300,000	67,620	232,380			R8.2.2	○	返金要計算
	47	126	特定非営利活動法人みんなのサンタ	西宮敬子	1	みんなのサンタ 介護福祉の講演会	69,040	65,000	32,500	有		85,112	61,000	32,500	2,000	30,500			R7.11.17	○	

団体事業基本情報シートの見方（申請時との比較）

資料3

【左側】申請時の内容が記載されています

【右側】実績報告の内容が記載されています

事業種別	団体番号	種のみが団体	10団体	団体の活動分野	7	環境の保全																																																																																																																																																																																																																																								
事業名		環境教育プログラム「みどりの親子農」緑の楽園		事業の趣旨分野	7	環境の保全																																																																																																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">令和7年度の申請内容(交付決定時)</th> <th colspan="4">令和7年度の実績</th> </tr> <tr> <th colspan="4">【事業の概要説明】</th> <th colspan="4">【事業の成果】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額</td> <td>190,000</td> <td colspan="2">失われつつある、水田や田舎の生活と自然体験の機会をより多くの方に提供し、自然観察や教育水田の維持、地域の伝統行事などの体験を通じて、自然環境に対する関心を高め地域の歴史・文化を大切にする心を育てます。このプログラムは、20年余の実践の積み重ねがあります。地域に根ざした自然や文化を親子で体験する貴重な機会になっています。</td> <td>事業費総額</td> <td>191,166</td> <td colspan="2">自然観察や慣習体験の機会を提供し、子どもも大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただくことと企画・実施、参加者から好評を博しました。無念ながら休園で日帰りで実施しましたが、予定通り13回全て実施できました。小学生低学年の子どもと保護者を中心に関わった465人（就学前の幼児を含む）の方々が参加されました。参加者は、水田や田舎などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さを感じていただけたと思います。また、餅つきやわら織り、田舎あけなど伝統的な行事や文化を体験していただくことができました。自然や文化の体験の大切さが認識され、市民の関心を引出したと思います。地域の自然や地域の文化の大切さをその継承する活動を広くアピールしました。また、地主さんお話し会の方々と交流を深めました。</td> </tr> <tr> <td>補助対象総額</td> <td>170,000</td> <td colspan="2"></td> <td>補助対象総額</td> <td>170,000</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>交付決定額</td> <td>85,000</td> <td colspan="2"></td> <td>補助決定額</td> <td>85,000</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th colspan="4">収入</th> <th colspan="4">収入</th> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>40,000</td> <td colspan="2">参加費 収穫祭400円×25日+200円×10名、わら織り1回×300円×30名+100円×10名、その他100円×180名、小学生以上から50名</td> <td>事業収入</td> <td>54,700</td> <td colspan="2">野菜（大人・小学生300円×62名） 収穫祭（大人400円11名+200円×5名、田舎あけ（大人・小学生200円×16名） わら織り（大人300円×11名+小学生100円×2名）、その他のお金100円×238名</td> </tr> <tr> <td>補助金収入</td> <td>85,000</td> <td colspan="2">市川市市民活動団体事業補助金</td> <td>補助金収入</td> <td>85,000</td> <td colspan="2">市川市市民活動団体事業補助金</td> </tr> <tr> <td>その他（助成金等）</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> <td>その他（助成金等）</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>合算支出</td> <td>65,000</td> <td colspan="2">団体の本会計より充当</td> <td>合算支出</td> <td>51,416</td> <td colspan="2">団体の本会計より充当</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>190,000</td> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>191,116</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th colspan="4">支出</th> <th colspan="4">支出</th> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>11,000</td> <td>11,000</td> <td>外部講師謝金、5,000円×1回、3,000円×2回</td> <td>旅費</td> <td>14,000</td> <td>11,000</td> <td>外部講師等の採り合い、お礼、市川民防の会5,000円、都市農研会3,000円×2回、自然誌研究会3,000円×1回</td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>交通費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷費</td> <td>75,800</td> <td>75,800</td> <td>種菜、肥料、イタコビ一冊、水田の観察と機器の維持、お米の代金、伝統行事、収穫祭の食材や材料費</td> <td>印刷費</td> <td>76,823</td> <td>75,800</td> <td>別紙参照</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> <td>行事チラシ250円×13回、資料コピー代</td> <td>印刷製本費</td> <td>4,680</td> <td>3,500</td> <td>行事チラシポスター 資料のコピー代金13回分</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>8,500</td> <td>8,500</td> <td>葉っぱばし、切手等</td> <td>通信運搬費</td> <td>8,500</td> <td>8,500</td> <td>葉っぱばし 85円×100枚</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>11,200</td> <td>11,200</td> <td>ボランティア保険28円×400名</td> <td>保険料</td> <td>15,400</td> <td>11,200</td> <td>ボランティア保険550名×28円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>60,000</td> <td>60,000</td> <td>土地賃借 30,000円×1軒、15,000円×2軒</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>66,930</td> <td>60,000</td> <td>土地賃借3万円×1軒、1万5千円×2軒、農米代2回、おスコンの賃借料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>原材料費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>光熱費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品・消耗品・消耗品</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>消耗品・消耗品・消耗品</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>会議費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>謝金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>謝金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>委託購入費（農機具、器具器具等）</td> <td>その他</td> <td>4,833</td> <td>0</td> <td>パイプ購入費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>190,000</td> <td>170,000</td> <td></td> <td>合計</td> <td>191,166</td> <td>170,000</td> <td>※補助金額は交付額/2（上限15万/30万）</td> </tr> <tr> <td colspan="4">事業計画概要</td> <td colspan="4">審査委員会への申し送り事項（交付決定時との変更事項等）</td> </tr> <tr> <td>実施時期、方法、場所</td> <td colspan="3">令和7年4月～令和8年2月、13回。 みどりの親子農：北方生きもの子どろ三自然園（北方町4丁目南先） 緑の楽園：大和川第一園地（北方水郷）</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">毎月1回開催で年13回、その都度広く一般を呼び付けて参加者を募集し、自然観察や慣習体験、伝統文化の体験など季節に応じて地域の自然や文化に触れる企画を実施します。今年度も3密（密閉・密集・密接）に陥らぬよう野外活動にしたり人数制限を設けたり消毒を実施したりするなど、感染症防止の対策を講じます。また企画が実施できるよう三自然園や北方水郷を確保し、維持管理します。</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>							令和7年度の申請内容(交付決定時)				令和7年度の実績				【事業の概要説明】				【事業の成果】				事業費総額	190,000	失われつつある、水田や田舎の生活と自然体験の機会をより多くの方に提供し、自然観察や教育水田の維持、地域の伝統行事などの体験を通じて、自然環境に対する関心を高め地域の歴史・文化を大切にする心を育てます。このプログラムは、20年余の実践の積み重ねがあります。地域に根ざした自然や文化を親子で体験する貴重な機会になっています。		事業費総額	191,166	自然観察や慣習体験の機会を提供し、子どもも大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただくことと企画・実施、参加者から好評を博しました。無念ながら休園で日帰りで実施しましたが、予定通り13回全て実施できました。小学生低学年の子どもと保護者を中心に関わった465人（就学前の幼児を含む）の方々が参加されました。参加者は、水田や田舎などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さを感じていただけたと思います。また、餅つきやわら織り、田舎あけなど伝統的な行事や文化を体験していただくことができました。自然や文化の体験の大切さが認識され、市民の関心を引出したと思います。地域の自然や地域の文化の大切さをその継承する活動を広くアピールしました。また、地主さんお話し会の方々と交流を深めました。		補助対象総額	170,000			補助対象総額	170,000			交付決定額	85,000			補助決定額	85,000			収入				収入				事業収入	40,000	参加費 収穫祭400円×25日+200円×10名、わら織り1回×300円×30名+100円×10名、その他100円×180名、小学生以上から50名		事業収入	54,700	野菜（大人・小学生300円×62名） 収穫祭（大人400円11名+200円×5名、田舎あけ（大人・小学生200円×16名） わら織り（大人300円×11名+小学生100円×2名）、その他のお金100円×238名		補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金		その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0			合算支出	65,000	団体の本会計より充当		合算支出	51,416	団体の本会計より充当		合計	190,000			合計	191,116			支出				支出				旅費	11,000	11,000	外部講師謝金、5,000円×1回、3,000円×2回	旅費	14,000	11,000	外部講師等の採り合い、お礼、市川民防の会5,000円、都市農研会3,000円×2回、自然誌研究会3,000円×1回	交通費	0	0		交通費	0	0		印刷費	75,800	75,800	種菜、肥料、イタコビ一冊、水田の観察と機器の維持、お米の代金、伝統行事、収穫祭の食材や材料費	印刷費	76,823	75,800	別紙参照	印刷製本費	3,500	3,500	行事チラシ250円×13回、資料コピー代	印刷製本費	4,680	3,500	行事チラシポスター 資料のコピー代金13回分	通信運搬費	8,500	8,500	葉っぱばし、切手等	通信運搬費	8,500	8,500	葉っぱばし 85円×100枚	保険料	11,200	11,200	ボランティア保険28円×400名	保険料	15,400	11,200	ボランティア保険550名×28円	使用料及び賃借料	60,000	60,000	土地賃借 30,000円×1軒、15,000円×2軒	使用料及び賃借料	66,930	60,000	土地賃借3万円×1軒、1万5千円×2軒、農米代2回、おスコンの賃借料	原材料費	0	0		原材料費	0	0		光熱費	0	0		光熱費	0	0		消耗品・消耗品・消耗品	0	0		消耗品・消耗品・消耗品	0	0		会議費	0	0		会議費	0	0		謝金	0	0		謝金	0	0		その他	20,000	20,000	委託購入費（農機具、器具器具等）	その他	4,833	0	パイプ購入費	合計	190,000	170,000		合計	191,166	170,000	※補助金額は交付額/2（上限15万/30万）	事業計画概要				審査委員会への申し送り事項（交付決定時との変更事項等）				実施時期、方法、場所	令和7年4月～令和8年2月、13回。 みどりの親子農：北方生きもの子どろ三自然園（北方町4丁目南先） 緑の楽園：大和川第一園地（北方水郷）							内容	毎月1回開催で年13回、その都度広く一般を呼び付けて参加者を募集し、自然観察や慣習体験、伝統文化の体験など季節に応じて地域の自然や文化に触れる企画を実施します。今年度も3密（密閉・密集・密接）に陥らぬよう野外活動にしたり人数制限を設けたり消毒を実施したりするなど、感染症防止の対策を講じます。また企画が実施できるよう三自然園や北方水郷を確保し、維持管理します。						
令和7年度の申請内容(交付決定時)				令和7年度の実績																																																																																																																																																																																																																																										
【事業の概要説明】				【事業の成果】																																																																																																																																																																																																																																										
事業費総額	190,000	失われつつある、水田や田舎の生活と自然体験の機会をより多くの方に提供し、自然観察や教育水田の維持、地域の伝統行事などの体験を通じて、自然環境に対する関心を高め地域の歴史・文化を大切にする心を育てます。このプログラムは、20年余の実践の積み重ねがあります。地域に根ざした自然や文化を親子で体験する貴重な機会になっています。		事業費総額	191,166	自然観察や慣習体験の機会を提供し、子どもも大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただくことと企画・実施、参加者から好評を博しました。無念ながら休園で日帰りで実施しましたが、予定通り13回全て実施できました。小学生低学年の子どもと保護者を中心に関わった465人（就学前の幼児を含む）の方々が参加されました。参加者は、水田や田舎などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さを感じていただけたと思います。また、餅つきやわら織り、田舎あけなど伝統的な行事や文化を体験していただくことができました。自然や文化の体験の大切さが認識され、市民の関心を引出したと思います。地域の自然や地域の文化の大切さをその継承する活動を広くアピールしました。また、地主さんお話し会の方々と交流を深めました。																																																																																																																																																																																																																																								
補助対象総額	170,000			補助対象総額	170,000																																																																																																																																																																																																																																									
交付決定額	85,000			補助決定額	85,000																																																																																																																																																																																																																																									
収入				収入																																																																																																																																																																																																																																										
事業収入	40,000	参加費 収穫祭400円×25日+200円×10名、わら織り1回×300円×30名+100円×10名、その他100円×180名、小学生以上から50名		事業収入	54,700	野菜（大人・小学生300円×62名） 収穫祭（大人400円11名+200円×5名、田舎あけ（大人・小学生200円×16名） わら織り（大人300円×11名+小学生100円×2名）、その他のお金100円×238名																																																																																																																																																																																																																																								
補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金																																																																																																																																																																																																																																								
その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0																																																																																																																																																																																																																																									
合算支出	65,000	団体の本会計より充当		合算支出	51,416	団体の本会計より充当																																																																																																																																																																																																																																								
合計	190,000			合計	191,116																																																																																																																																																																																																																																									
支出				支出																																																																																																																																																																																																																																										
旅費	11,000	11,000	外部講師謝金、5,000円×1回、3,000円×2回	旅費	14,000	11,000	外部講師等の採り合い、お礼、市川民防の会5,000円、都市農研会3,000円×2回、自然誌研究会3,000円×1回																																																																																																																																																																																																																																							
交通費	0	0		交通費	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
印刷費	75,800	75,800	種菜、肥料、イタコビ一冊、水田の観察と機器の維持、お米の代金、伝統行事、収穫祭の食材や材料費	印刷費	76,823	75,800	別紙参照																																																																																																																																																																																																																																							
印刷製本費	3,500	3,500	行事チラシ250円×13回、資料コピー代	印刷製本費	4,680	3,500	行事チラシポスター 資料のコピー代金13回分																																																																																																																																																																																																																																							
通信運搬費	8,500	8,500	葉っぱばし、切手等	通信運搬費	8,500	8,500	葉っぱばし 85円×100枚																																																																																																																																																																																																																																							
保険料	11,200	11,200	ボランティア保険28円×400名	保険料	15,400	11,200	ボランティア保険550名×28円																																																																																																																																																																																																																																							
使用料及び賃借料	60,000	60,000	土地賃借 30,000円×1軒、15,000円×2軒	使用料及び賃借料	66,930	60,000	土地賃借3万円×1軒、1万5千円×2軒、農米代2回、おスコンの賃借料																																																																																																																																																																																																																																							
原材料費	0	0		原材料費	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
光熱費	0	0		光熱費	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
消耗品・消耗品・消耗品	0	0		消耗品・消耗品・消耗品	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
会議費	0	0		会議費	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
謝金	0	0		謝金	0	0																																																																																																																																																																																																																																								
その他	20,000	20,000	委託購入費（農機具、器具器具等）	その他	4,833	0	パイプ購入費																																																																																																																																																																																																																																							
合計	190,000	170,000		合計	191,166	170,000	※補助金額は交付額/2（上限15万/30万）																																																																																																																																																																																																																																							
事業計画概要				審査委員会への申し送り事項（交付決定時との変更事項等）																																																																																																																																																																																																																																										
実施時期、方法、場所	令和7年4月～令和8年2月、13回。 みどりの親子農：北方生きもの子どろ三自然園（北方町4丁目南先） 緑の楽園：大和川第一園地（北方水郷）																																																																																																																																																																																																																																													
内容	毎月1回開催で年13回、その都度広く一般を呼び付けて参加者を募集し、自然観察や慣習体験、伝統文化の体験など季節に応じて地域の自然や文化に触れる企画を実施します。今年度も3密（密閉・密集・密接）に陥らぬよう野外活動にしたり人数制限を設けたり消毒を実施したりするなど、感染症防止の対策を講じます。また企画が実施できるよう三自然園や北方水郷を確保し、維持管理します。																																																																																																																																																																																																																																													

事業成果の説明
申請時の事業計画概要と併せてご確認ください。

収支決算額
・収入と支出の実績金額
・金額の説明など

収入合計額ー返金額
＝支出合計額
となります。

補助金返金額
返金額が発生する場合記載されます。

収支
予算額

事業計画概要

審査委員会への申し送り事項

事業番号 団体番号

2	10	緑のみずがき隊	10回目	団体の活動分野	7	環境の保全
事業名	環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』			事業の該当分野	7	環境の保全

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	190,000	失われつつある、水田や池な湿地の生き物と直接触れ合える場をより多くの方に提供し、自然観察や教育水田の稲作、地域の伝統行事などの体験を通じて、自然環境に対する意識を高め地域の歴史・文化を大切にする心を育てます。 このプログラムは、20年余の実践の積み重ねがあります。地域に根差した自然や文化を親子で体験する貴重な機会になっています。	事業費総額	191,166	・自然観察や稲作体験の機会を提供し、子ども大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただくとう企画・実施し、参加者から好評を得ました。残念 雨天や準備で日程調整しましたが、予定通り13回全て実施できました。 ・小学校低学年の子どもと保護者を中心に延べ465人（就学前の幼児を含む）の方々が参加されました。参加者は、水田や池などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さを感じていただけたと思います。また、餅つきやわら細工、団子あげなど伝統的な行事や文化を体験していただきました。自然や文化の体験の大切さが見直され、市民の関心を引き出したと思います。 ・地域の自然や地域の文化の大切さやそれを守り育てる活動を広くアピールしました。また、地主さんをはじめ地元の方々との交流を深めました。
補助対象総額	170,000		補助対象総額	170,000	
交付決定額	85,000		補助確定額	85,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	40,000	参加費 収穫祭400円×25日+200円×10名 わらないリース300円×30名+100円×10名、その他の会100円×180名、小学生以上からの徴収	事業収入	54,700	野草（大人・小学生300円×62名） 収穫祭（大人400円11名+200円×5名、団子あげ（大人・小学生200円×16名） わらないリース（大人300円×11名+小学生100円×2名）、その他の会100円×238名		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	85,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他（助成金等）	0		その他（助成金等）	0			
会費充当	65,000	団体の本会計より充当	会費充当	51,416	団体の本会計より充当		
合計	190,000		合計	191,116			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	11,000	11,000	外部講師謝礼、5,000円×1回、3,000円×2回	報償費	14,000	11,000	外部講師等の招へい ○あり/なし 市川民話の会5,000円、都市鳥研究会3,000円×2回、自然誌研究会3,000×1回
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	75,800	75,800	稲苗、肥料、INK・コピー用紙等、広場、水田の整備の機器補修部品等の代金、伝統行事、収穫祭の食材や材料費	消耗品費	76,823	75,800	別紙参照
印刷製本費	3,500	3,500	行事チラシ250円×13回、資料コピー代	印刷製本費	4,680	3,500	行事チラシ・ポスター・資料のコピー代金13回分
通信運搬費	8,500	8,500	案内ハガキ、切手等	通信運搬費	8,500	8,500	案内はがき 85円×100枚
保険料	11,200	11,200	ボランティア保険28円×400名	保険料	15,400	11,200	ボランティア行事保険550名×28円
使用料及び賃借料	60,000	60,000	土地借用 30,000円×1軒、15,000円×2軒	使用料及び賃借料	66,930	60,000	土地借用3万円×1軒、1万5千円×2軒、精米代2回、ガスコンロ賃借料
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	20,000	0	備品購入費（農機具、園芸機器等）	その他	4,833	0	パイプ購入費
合計	190,000	170,000		合計	191,166	170,000	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要	審査委員会への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	令和7年4月～令和8年2月、13回。 みどりの寺子屋：北方生きもの子どもミニ自然園（北方町4丁目地先） 緑の楽交：大柏川第一調節池緑地（北方遊水池）
内容	毎月1回程度で年13回、その都度に広く一般を呼び掛けて参加者を募集し、自然観察や稲作体験、伝統文化の体験など季節に応じて地域の自然や文化に触れる企画を開催します。今年度も3密（密閉・密集・密接）にならないよう野外活動にしたり人数制限を設けたり消毒を徹底したりするなど、感染症防止の対策を取ります。また企画が実施できるようにミニ自然園や北方遊水池を整備し、維持管理します。

事業番号 団体番号

6	19	古事記に親しむ会	9回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で（その三）」			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	330,000	(目的) 日本最古の古典「古事記」による日本神話、伝説、天皇の系譜等の日本文化・精神は日本人の誇りであり、11年前から講座を主催し「古事記」の学びと普及に尽力している。この度、古事記に記載されているエピソードを、落語を通じて古事記をより身近に感じてもらう事を目的とするイベントを開催する。 (内容) 三遊亭圓福、桂竹千代、及び千葉大学 落語研究会員に古事記のエピソードを語ってもらう。 (効果) 古代文学は、難しくとつきにくいものとして往々に敬遠されているが、「古事記を落語」でのイベントを通じて日本文化・伝統に誇りをもち、身近に感じてもらうことが出来る。	事業費総額	239,991	今回のイベントは、評判がよく、来年も同じ企画（古事記を落語で・その四）を実施したい。参加者が112人おり、古事記・神話を身近に感じてもらえたと思う。
補助対象総額	210,000		補助対象総額	144,511	
交付決定額	105,000		補助確定額	72,255	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	225,000	チケット販売収入 1,000x150枚		事業収入	166,500	チケット販売収入 (1,500円x111枚 学生1枚 無料)	
寄附金収入	0			寄附金収入	1,236		
補助金収入	105,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	105,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	0			その他(助成金等)	0		
会費充当	0	団体の本会計より充当		会費充当	0	団体の本会計より充当	
合計	330,000			合計	272,736		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	180,000	120,000	謝礼4人<演者3人、司会1人>、80,000円x2人、10,000円x2人	報償費	160,000	110,000	出演料・3名(70,000円・2名+10,000円・1名)、司会1名・10,000円)
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	30,000	30,000	用紙5,000円、封筒2,000円、インク10,000円、その他13,000円	消耗品費	11,670	11,670	封筒、用紙、プリンターインク、その他
印刷製本費	30,000	30,000	チラシデザイン・印刷10,000枚/25,000円、ポスター等5,000円	印刷製本費	13,355	13,355	チラシ印刷、コピー代
通信運搬費	30,000	30,000	切手代16,000円、レターパック4,000円、その他10,000円	通信運搬費	9,486	9,486	チラシ配布用切手等郵便代
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	20,000	0	全日警ホール25,000円(文化芸術課後援/使用料半額減額)	使用料及び賃借料	12,380	0	全日警ホール(市川市の後援により使用料半額)
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	40,000	0	HP修正 10,000円、反省食事会 30,000円(@3,000円x10人) ※補助対象外	その他	33,100	0	HP修正費5,000円、反省会・6人 17,880円、書籍 10,000円、駐車料金 220円
合計	330,000	210,000		合計	239,991	144,511	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	32,745		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	2025年12月6日(土) 12時から18時	
内容	落語家真打・三遊亭圓福さん、桂竹千代さん、及び 千葉大学落語研究会により古事記の中のエピソードを語ってもらう。又、会員が古事記の概略及びエピソードを解説する。	

事業番号 団体番号

9	27	傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」	8回目	団体の活動分野	1	保健、医療又は福祉の増進
事業名	「傾聴ボランティア養成講座」			事業の該当分野	1	保健、医療又は福祉の増進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	200,000	高齢が進む社会（市川市）の中でお話し相手がない高齢者は増えています。そんな社会情勢の中で傾聴のボランティアの活動ができる市民は大変必要であり、そのような市民を育て、増やす必要性は大いにあると考えます。本講座を受講後、傾聴ボランティア活動を始められることにより高齢者支援の一助になると考えます。一方、活動までできない方についても傾聴に関する意識と理解が向上し、高齢社会への対応力が上がると考えます。	事業費総額	178,384	連続での会場予約が困難であったが、日頃から会員同士の情報共有にここをがけ場所の確保がスムーズに出来た。会場の広さを鑑み、最大募集人数を30名に設定、最終的に25名となった。適宜な広さで怪我もなく、スムーズなロールプレイも実施できた。
補助対象総額	200,000		補助対象総額	178,383	
交付決定額	100,000		補助確定額	89,191	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	60,000	受講料3,000円×20名		事業収入	75,000	@3,000円×25名	
寄附金収入	0			寄附金収入	0		
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0		
会費充当	40,000	団体の本会計より充当		会費充当	14,193	団体の本会計より充当	
合計	200,000			合計	189,193		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	105,000	105,000	外部講師料（交通費込み@21,000円×5）	報償費	105,000	105,000	外部講師等の招へいあり（交通費込み@21,000円×5回）
交通費	30,000	30,000	講習日のスタッフ&チラシ設置等	交通費	24,060	24,060	講習日スタッフ、チラシ配布
消耗品費	10,000	10,000	インク代、用紙代等	消耗品費	9,273	9,273	インク代、コピー用紙、封筒、雑貨等
印刷製本費	15,000	15,000	チラシ(¥12,000)・教材作成等(¥3,000)	印刷製本費	15,001	15,000	チラシ、教材作成等
通信運搬費	15,000	15,000	切手代(¥110×30)…休退会者への案内送付 レターパック (¥370×30)…介護事業所への案内送付等。郵便料金値上げ分を含む。	通信運搬費	10,050	10,050	切手代、レターパック
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	25,000	25,000	会場費（@5,000円×5回）	使用料及び賃借料	15,000	15,000	会場費（1日5,000円×5日間）
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	200,000	200,000		合計	178,384	178,383	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	10,809		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	日程：2025年10月から12月 全5回実施予定 場所：JA妙典支店会議室	
内容	「傾聴」とは？という基礎的な内容から全5回の講座を通して、傾聴ボランティアとして活動可能な人材を養成することを目的として行います。 ・「傾聴」とは（講義） ・「傾聴」の心得（講義） ・認知症とは（講義） ・高齢者の気持ち（講義・ロールプレイ）	

事業番号	団体番号				
10	34	子育て応援メッセージ実行委員会	10回目	団体の活動分野	13
事業名	子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業			事業の該当分野	13
					子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	505,000	市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかったり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。また、女性の育休取得はあたりまえになり、男性育休も増え、働き方も多様化しております。育休中に情報収集や親子で楽しめることを求める人も増えています。初めての赤ちゃんを育てている子育て家庭向け、初めて出産を迎える夫婦向け、寒い時期でも家の中で情報収集できるオンラインイベント、この三つのイベントを開催するために、子育て当事者と関係者が交流することによって、当事者のニーズを探ることができ、支援者同志の連携も深まり、多様な情報伝達経路が構築されていきます。「妊娠・出産・子育て」の途切れないつながりをさらに一層、深めていくことを目指します。	事業費総額	507,174	子育て応援メッセージはそこそこの人数が来場してくれたが、マタニティスタとオンライン子育て応援メッセージは、昨年の半分強の参加だった。特にマタニティスタは、沐浴体験等、ノウハウ物は人気があったが、地域のつながり作りなどをPRする団体ブースに立ち寄る人が少なかった。男性育休も増え、夫婦で子育てが普通になってきた反面、子育てが仕事の業務の一つのように扱われている感もある。
補助対象総額	335,000		補助対象総額	320,405	ママが一人で子育てしていた時は周りの人と関わろうとしていたが、夫婦で完結してしまい、他の人と関わろうという気持ちも少なくなっていると感じる。タイムパフォーマンス、コストパフォーマンスが重視されがちだが、子どもの可成りともかけ離れたところであり、子どもの時間にあわせることが大切だと伝えていく必要がある。オンラインメッセージは、寒い時期のイベントとしてニーズがあり、今年は妊婦さんの参加が多かった。参加者も私たちスタッフも、オンラインイベントに慣れてきており、各自自宅にいながら一緒に楽しむことができたのがよかった。
交付決定額	150,000		補助決定額	150,000	一年間のイベント開催を通して、今の子育て当事者の考え方に触れ、時代の移り変わりを感じる事ができるので、今の時代に寄り添いながら、子どもの育ちに大事なことを伝えていきたい。

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	257,000	冊子・出展協賛金1万円×21口、5千円×7口、3千円×4口		事業収入	272,000	出展・冊子協賛金10,000円×22口、5,000円×8口、3,000円×4口 マタニティスタ赤ちゃんグッズプラ売り上げ3,270円	
寄附金収入	0			寄附金収入	0		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	0			その他(助成金等)	0		
会費充当	98,000	団体の本会計より充当		会費充当	85,174	団体の本会計より充当	
合計	505,000			合計	507,174		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	90,000	90,000	イベント講師料(交通費材料費込)@5,000円×2、10,000×8	報償費	90,000	90,000	外部講師等の招へいあり 5,000円×6名、10,000円×6名
交通費	10,720	10,720	スタッフ交通費@740円×6、440円×6、340円×6、300円×2、駐車場料金1,000円	交通費	12,480	10,720	マタニティ当日駐車場代900円×2 スタッフ交通費 @300円×4名、@380円×6名、@440円×6名、@740円×6名 チラシ配布駐車場代300円
消耗品費	30,280	30,280	インク6,000円×2、コピー用紙・厚紙等 4,000円、ペン・スタンプ等文具2,000円、養生テープ1,000円、パネル等設置用品2,000円、除菌・消毒グッズ3,000円、紙袋3,000円、リストバンド3,280円	消耗品費	21,305	21,305	厚紙2,684円 アルコールウェット・ゴミ袋592円 紙袋100枚・クリアバック3,434円 インク代6,764円、簡源コード880円 ラミネートフィルム1,303円 インク・用紙代4,150円 コピー用紙920円 ゴミ袋・アルコールウェット578円
印刷製本費	75,000	75,000	チラシ印刷費4,000円、冊子印刷費(500部)70,000円、当日配布資料印刷費1,000円	印刷製本費	89,215	75,000	配布資料印刷代150円、60円、130円 当日パンフレット印刷代195円 子育て情報誌印刷500部85,635円 振込手数料110円(補助対象外) チラシ印刷代2,935円
通信運搬費	21,000	21,000	参加者資料送付370円×50=18,500円、チラシ等送付切手代140円×10=1,400円、110円×10=1,100円	通信運搬費	20,830	20,830	チラシ・資料等送付 メッセージ110円×11=1,210円 マタニティ270円×1=270円 オンラインメッセージ430円×45=19,350円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	108,000	108,000	子育て応援メッセージ開催：46,000円 マタニティスタ開催：46,000円 交流会開催(4回)：16,000円	使用料及び賃借料	102,550	102,550	交流会会場3,300円×2回、1,280円×2回 子育て応援メッセージ会場費45,810円 マタニティスタ会場費47,520円
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	2,000	0	スタッフお茶代	食糧費	1,894	0	スタッフ・講師用お茶18本
表彰費・参加賞・賞状	0	0		表彰費・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	168,900	0	ボランティア謝礼(クオカード8名分) 3,920円、3,980円 スタッフ費168,900 スタッフ活動費・ブログ掲載通信費 3,000円×2、5,000円×1、6,000円×1 8,000円×1、10,000円×1、13,000円×3 16,000円×1、32,000円×1、39,000円×1
その他	168,000	0	スタッフ費、ブログ掲載通信費等、ボランティア謝礼	その他	0	0	
合計	505,000	335,000		合計	507,174	320,405	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助決定額 or 収入>支出の場合はその差額
				補助金返金額	0		

事業計画概要	審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
<p>実施時期、方法、場所</p> <p>全日館ホール・オンライン開催 4月下旬、5月下旬 打合せ兼支援者交流会開催 6月27日 子育て応援メッセージinいわかみ開催 7月下旬、9月上旬 打合せ兼支援者交流会開催 10月19日 ハッピーマタニティスタinいわかみ開催 12月中旬、1月下旬 打合せ兼支援者オンライン交流会開催 2月下旬 オンライン子育て応援メッセージ開催</p>	
<p>内容</p> <p>妊婦さんとその家族、子育て中の人たちへ、 ・出産、子育て情報の提供・専門家による相談・子育て支援に関わる人たちの紹介・地域での子育てに関わる取組みの紹介・出産、子育てを応援する企業の紹介 …などをイベント内で行い、来場者が出産・子育てを前向きにとらえるようにする。</p> <p>対面で開催する場合は、広い会場を確保し、混雑を緩和し、安心して来場滞在してもらえよう工夫する。寒い時期はオンラインで開催し、外出しにくい家庭の参加を促す。 妊婦さん・子育て家庭を支える子育て支援者の交流を深め、多様な情報伝達手段を構築するための会を開催する。</p>	

事業番号 団体番号

11	35	特定非営利活動法人 いちかわ子育てネットワーク	10回目	団体の活動分野	13	子どもの健全育成
事業名	子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業			事業の該当分野	13	子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	80,000	ここ数年、子育て家庭の働き方、子育ての仕方、ニーズ等がますます多様化してきたことから、昨年度は、子育て当事者向けの勉強会を行わず、当事者を支える「子育てに関わる人たち」向けの勉強会のみを実施しました。その勉強会の企画・準備から気づいたことを参考に、今年度は再度、子育て当事者、当事者を支える人たち、両方に向けた勉強会を開催することになり、勉強会の企画、開催を通して、子育てに関わる人たちが置かれている状況を把握し、今後の活動につなげることを目指します。	事業費総額	70,676	つながる勉強会①では、子育て世代の就労支援も兼ねて、介護の世界を知る勉強会を開いたところ、子育てと介護の共通点や、イメージ以上に幅広い仕事内容などの気づきがあった。実際、身近な人の介護を経験した人や、子育てする前に介護の仕事についていた人もいて、その人たちの経験談を聞くこともでき、今後役に立つ知識を得ることができた。すぐ、仕事の直結するわけではないが、今後仕事探しをするときのきっかけづくりになった。また、自分の周りで介護が必要となったときに知っていると役に立つことを学ぶことができた。 つながる勉強会②では、児童発達支援について一から学ぶことができた。最近、児童発達支援事業所も増え、親子つどいの広場や地域子育て支援センターなどでも、相談を受けたりしているが、現状や対応策などを知る機会はあまりなかった。専門家から話を聞くことによって対応の仕方を学ぶことができ、参加者も質問することで日頃のモヤモヤを解消することができた。
補助対象総額	50,000		補助対象総額	40,578	
交付決定額	25,000		補助確定額	20,289	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	20,000	第2回つながる参加費@1,000円×20名	事業収入	21,500	参加費 @500円×7組、@1,000円×18名		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	25,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	20,289	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	35,000	団体の本会計より充当	会費充当	33,598	団体の本会計より充当		
合計	80,000		合計	75,387			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	22,042	22,042	講師謝礼@11,021円×2名	報償費	20,000	20,000	外部講師等の招へい あり 講師謝礼10,000円×2団体
交通費	5,240	5,240	スタッフ交通費 @740×2、@440×2、@340×2、@300×2 全日警ホール駐車場代@800×2	交通費	2,640	2,640	スタッフ交通費 440円×2、380円×2、300円×2、駐車場代400円
消耗品費	8,018	8,018	コピー用紙500枚 500円 インク 6,500円 除菌シート・ゴミ袋等消耗品1,018円	消耗品費	8,096	8,018	インク 7,060円、コピー用紙 602円 ゴミ袋・アルコールウェット 434円
印刷製本費	500	500	資料・チラシ印刷代 800枚分	印刷製本費	0	0	
通信運搬費	4,200	4,200	チラシ送付用切手代 140円×30 = 4,200円	通信運搬費	4,220	4,200	案内送付用切手代110円×11 = 1,210円 チラシ送付レターバック7枚 3,010円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	10,000	10,000	全日警ホール・男女共同参画センター@5,000円×2回(使用料減免なし)	使用料及び賃借料	5,720	5,720	全日警ホール 1,280円、4,440円(使用料減免なし)
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	1,000	0	講師・スタッフお茶代	食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	30,000	0	企画諸経費@2,000円×2 準備・SNS告知等通信費@1,000円×4回 勉強会進行等スタッフ費 @5,000円×2名、@3,000円×4名
その他	29,000	0	ブログ更新諸経費@2,000円×2回 勉強会進行等スタッフ費 @5,000円×2名、@3,000円×5名	その他	0	0	
合計	80,000	50,000		合計	70,676	40,578	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	4,711		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要	審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
<p>実施時期、方法、場所</p> <p>つながる勉強会①介護の世界を知ろう 9月ごろ つながる勉強会②支援策の実態と効果について 2月ごろ 場所：市内の公共施設(男女共同参画センター、全日警ホール等)</p>	
<p>内容</p> <p>①介護の世界を知ろう 子育てと違った分野「介護」の世界を知ることによって、子育て当事者の視野を広げる ②支援策の実態と効果について 子育てに関わる人たちの活動内容を知り、その効果、課題等を参加者と共有し、課題解決につながるヒントを探る</p>	

事業番号		団体番号	
12	36	子育て交差点実行委員会	10回目
事業名	子育て交差点行徳開催事業		団体の活動分野
		事業の該当分野	13
			子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	280,000	行徳地区で子育てを応援する団体・個人と子育て家庭をつなぐイベントを開催し、子育て中の人に情報収集や息抜きの場を提供すると同時に子育て支援者のネットワーク作りを目指します。年1回イベントを開催することにより、スタッフとして関わる支援者同士の交流が深まります。また、イベント参加者も、行徳地区の子育て支援拠点の雰囲気やスタッフの顔がわかることで、拠点やサービスを利用しやすくなります。	事業費総額	235,173	ホール改修工事前の子育て交差点は、たくさんの来場者があり、お出かけ場所の一つとして気軽に参加されている様子でした。昨年度に行徳公民館開催は、来場者が増えすぎないように、告知が控え気味だったため、例年の半数くらいでした。
補助対象総額	220,000	初めて出産・子育てされる方たちが、たくさんの方と話すことによって、些細な不安を取り除き、子育て生活を前向きに考えてもらいたいと思っております。打ち合わせ兼交流会にて行徳関係者同士の情報交換は、子育て応援だけでなく地域活性化につながっております。	補助対象総額	172,899	今年度は、2年前と同じように告知をしたつもりでしたが、来場者数が昨年とほぼ同じくらいでした。出生数が減っていること、育休取得者が増え復職への準備等に忙しい、インフルエンザ流行のため外出を控えている、等々、理由は考えられますが、子育て世代のニーズが大きく変わってきている事が主な原因だと感じました。
交付決定額	110,000		補助確定額	86,449	このようなイベントを開催することによって、ニーズの変化に気づけたり、当事者が本当に必要としていることを探るきっかけとなっています。子育てに関わる人たちが、時代の流れを取り入れながら、子育て当事者に寄り添って活動していくための情報収集の場として、この事業の必要性を痛感しております。

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	140,000	出展協賛金	1万円×6口、冊子掲載協賛金	1万円×5口、5千円×6口	事業収入	135,000	出展・冊子協賛金10,000円×12口、5,000円×3口
寄附金収入	0				寄附金収入	0	
補助金収入	110,000	市川市市民活動団体事業補助金			補助金収入	110,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)	0				その他(助成金等)	0	
会費充当	30,000	団体の本会計より充当			会費充当	13,724	団体の本会計より充当
合計	280,000			合計	258,724		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	60,000	60,000	イベント講師料@1万円×6名	報償費	50,000	50,000	外部講師等の招へい あり 舞台出演謝礼10,000円×3団体、 ワークショップ等講師10,000円×3名 舞台進行等10,000円×1名
交通費	9,320	9,320	スタッフ交通費@1,140円×4、@1,040円×3、@640円×1 チラシ等配布時駐車場代 1,000円	交通費	8,980	8,980	スタッフ交通費 @1,140円×3、 @1,080円×3、@640円×3 冊子配布時駐車場代 200円×2
消耗品費	26,180	26,180	インク 7,000円 コピー用紙 3,000円 ラベルシール 2,000円 会場設置消耗品 6,180円 リストバンド 3,000円 紙袋等 3,000円 消毒関係 2,000円	消耗品費	14,069	14,069	養生テープ 250円×3=750円 ひも 162円、272円 リストバンド 599円×2 クリアファイル 1,609円 厚紙 811円、カラー厚紙 3,617円 インク 5,650円
印刷製本費	32,000	32,000	チラシ印刷費 1,000円 冊子印刷費(200部) 30,000円 当日配布資料印刷費 1,000円	印刷製本費	34,564	32,000	子育て情報誌200部印刷 34,254円 振込手数料 110円(対象外) 当日配布物印刷 95円、105円(対象外)
通信運搬費	2,500	2,500	チラシ・資料送付切手代 140円×10=1,400円 110円×10=1,100円	通信運搬費	960	960	資料送付切手代 320円×3=960円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	90,000	90,000	支援者交流会1,000円×3回 子育て交差点87,000円(行徳文化ホール・行徳公民館)(使用料減免なし)	使用料及び賃借料	66,890	66,890	(使用料減免なし) 行徳文化ホールI&I 64,140円 公民館 990円×2回 行徳文化ホールI&I付帯設備 770円
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	1,000	0	当日スタッフお茶代	食糧費	750	0	スタッフ・ボランティア用お茶
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	58,960	0	ボランティアお礼クオカード(4名分) 3,960円、 スタッフ通信・諸経費 14,000円×1名、15,000円×2名、 ブログ掲載通信費(11回分) 11,000円
その他	59,000	0	ボランティア交通費・昼食費・スタッフ諸経費	その他	0	0	
合計	280,000	220,000		合計	235,173	172,899	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	23,551		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)	
実施時期、方法、場所	打ち合わせを兼ねた支援者交流会開催(9月・10月・12月) 子育て交差点開催(11月21日) 場所：行徳文化ホールI&I・行徳公民館		
内容	子育て中の人たちへ、 ・子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・リフレッシュの場の提供 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・子育てをしながら様々な活動をしている先輩ママたちの活動情報提供 ・子育てを応援する企業の紹介 などを、イベント内で行い、参加者がリフレッシュでき、情報も得られ、子育てを楽しむ余裕が持てるようになることを目指します。 当日参加できない人のために、子育て情報誌を作成し、子育て拠点で配布するだけでなく、地元企業さんにもご協力いただき、地域のあちこちで子育て情報を発信できるまちづくりを目指します。		

事業番号 団体番号

13	37	NPO法人市川にオオムラサキを生きさせる会	10回目	団体の活動分野	7	環境の保全
事業名	オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業			事業の該当分野	7	環境の保全

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	220,522	市川市民 特に幼児・児童を対象に絶滅状態にある国蝶 オオムラサキの飼育活動を通して都市化により悪化している自然環境改善と保全の重要性を体験を通して啓発していく。	事業費総額	228,121	○学校教育との連携を進めることで、オオムラサキと児童・幼児の関わりについては、毎年広がり深まりを見られる。各小学校からの配布希望は、年々増加しており、本年度は何校か希望に添えない学校も出てきた。 ○オオムラサキを日常的に観察することで、オオムラサキに対する児童の意識も深まったと思われる。オオムラサキの学習の場面では、目の前で幼虫を観察する事ができた。子どもたちからは、本物のオオムラサキに接した驚きと喜びの声を聞くことができた。 ○「オオムラサキ観察会」では、多くの市民の方に観察していただいた。今年は3日間の観察期間のうち、1日は図書館の休館日と重なってしまったが、参加人数は1,130人で過去最高となった。「広報いちかわ」への情報提供の他に会員募集パンフの配布依頼をしている民間企業が観察会の情報を流して下さった個人の方がSNSを通じて紹介して下さいました。
補助対象総額	158,322		補助対象総額	158,322	
交付決定額	79,161		補助確定額	79,161	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	0		事業収入	0			
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	79,161	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	79,161	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	141,361	団体の本会計より充当	会費充当	148,960	団体の本会計より充当		
合計	220,522		合計	228,121			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	16,220	16,220	幼虫等の調達における交通費；町田3,900円、市内幼稚園、小学校、博物館交通費(12,320円)	交通費	16,460	16,220	幼虫等の調達・配送等交通費 村井氏交通費(6,980円)、川添氏交通費(9,480円)
消耗品費	54,550	54,550	オオムラサキ幼虫(70円×220=15,400円)、防鳥ネット(4,000円)、防草シート(5,000円)、収穫ネット(3,500円)、園芸用ビニルタイ、プリンター等(3,500円)、アリの巣コロリ(1,500円)、強力両面テープ(1,500円)、プランタースタンド、植木鉢(3,000円)、園芸培養土(2,000円)、エノキ20本(8,650円)、プリンターインク(6,500円)	消耗品費	67,090	54,550	エノキ等苗(20,530円)、幼虫代(15,050円)、養生テープ・封筒代(6,988円)、培養土・植木鉢等(14,875円)、パソコンインク(6,897円)、絵本2冊(2,750円)
印刷製本費	41,352	41,352	オオムラサキ通信印刷費(8,199円+8,199円)、学習用資料3,270円、支援者募集パンフ(10,842円+10,842円)	印刷製本費	44,139	41,352	オオムラサキ通信(8,098円+21,572円)、支援会員募集パンフレット(11,078円)、オオムラサキだより(3,391円)
通信運搬費	14,400	2,200	切手110円×100、はがき85円×40	通信運搬費	15,852	2,200	はがき40枚(3,400円)、切手(12,000円+352円)
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	0	0		使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	94,000	44,000	事務所管理費30,000円、観察会費用20,000円、ポスティング22,000円+22,000円)	その他	84,580	44,000	ポスティング費用(22,000円+22,000円) 総会費用(1,580円)※対象外、観察会昼食代(9,000円)※対象外、事務所管理費(30,000円)※対象外
合計	220,522	158,322		合計	228,121	158,322	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	通年(4月~3月) 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園、市川駅南口図書館	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中山・若宮・大柏小学校 1) オオムラサキ幼虫の提供(2) 幼虫の飼育に必要なエノキの苗木、樹木の提供、成虫用餌の提供 (3) オオムラサキの生態を知らせ、実際に観察する学習の場を提供する。 ・オオムラサキ飼育舎の環境整備 ・若宮幼稚園、富貴島幼稚園 (1) オオムラサキ幼虫の提供(2) 幼虫飼育に必要なエノキの苗木の提供(3) 飼育に必要な情報提供 ・市立市川自然博物館 主としてオオムラサキ幼虫の提供協力 ・市川駅南口図書館 (1) オオムラサキ観察会の実施(幼虫成虫) ・オオムラサキの自然交配・人工交配のための環境作り 	

事業番号	団体番号				
14	45	市川児童合唱団	9回目	団体の活動分野	13
事業名		「ひびけ！とびけ！子どもの歌声、市川の街に」事業	事業の該当分野	13	子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	1,564,000	「市川児童合唱団」第50回定期演奏会の上演という、総合的な舞台作品の創造を通じて、取り纏め演じる喜びと表現の可能性を具現化し、演者である子どもたちの情操の涵養と地域文化の向上を目指します	事業費総額	1,924,378	市民活動団体補助事業として行なった「市川児童合唱団第50回定期演奏会」の演目は、「こどものための音楽ファンタジー」"あしたへのマイルストーン"でした。古今東西の名曲ばかり50曲(その中身と云えば、バッハ、モーツァルト、ショパンなどのクラシック音楽から、カール・オルフやショスタコーヴィチなどの20世紀の現代音楽、世界の民謡、ジャズやロック、ミュージック、シャンソン、カンツォーネ、ブロードウェイ・ミュージカルのナンバー、日本のアニメの主題歌、または、さまざまや中島みゆきの絶唱まで、多種多様、多岐多彩にわた
補助対象総額	415,000		補助対象総額	415,000	補助決定事業の成果名品の数々を集め、3幕7場で構成されたこの舞台作品は、上演時間2時間40分に重んずる大作です。曲数や上演時間が大きいばかりではありません。作品が描いたテーマも、大きく(ひろがり)ました。……未知の世界へと旅立った少年少女たちの、事と目録、旅のみちづれとなる友との邂逅、表現することへの喜び、戦火のたえない世界や悪化する地球環境へと注がれるまなざし、などなど。そしてこの作品の上演に際して、市川児童合唱団の卒団生たち、ゆかりの音楽家たち、舞台スタッフの仲間たちが、50人近く集結し、力を貸してくれました。
交付決定額	150,000		補助決定額	150,000	市民活動団体補助事業の理解と援助によって、今回もまたこうしたひとつの舞台作品が完成いたしました。市川市からの金銭的な補助があつてこそ、外部に委嘱し招聘したプロフェッショナルな方々(振付、演奏、舞台照明・音響のスタッフ)の助力が可能になったことは言を俵とせません。

収入	金額	説明	収入	金額	説明
事業収入	1,311,000	演奏会費 16,000円×41人 = 656,000円 ダンス・レッスン料 5,000円×41人 = 205,000円 チケット販売/全自由席 1,000円×450枚 = 450,000円	事業収入	1,509,400	演奏会費(団員) 18,200×42人=764,400円 演奏会費(OG) 100,000円 ダンス・レッスン料 5,000円×42人=210,000円 チケット販売/全自由席 1,000円×435枚=435,000円
寄附金収入	0		寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	50,000	協賛金ニッケ・コルトンプラザ
会費充当	103,000	団体の本会計より充当	会費充当	214,978	団体の本会計より充当
合計	1,564,000		合計	1,924,378	

支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	912,000	350,000	①指揮者(飯田 満) 50,000円(内50,000円) ②ピアノ(鈴木道子) 30,000円(内30,000円) ③ピアノ(中村春香) 30,000円(内30,000円) ④キーボード(清水朋美) 20,000円(内20,000円) ⑤ドラム(坂本清高) 20,000円(内20,000円) ⑥打楽器(萩原和也) 20,000円(内20,000円) ⑦振付(佐藤 薫) 50,000円(内50,000円) ⑧舞台監督(若野太門) 10,000円(内10,000円) ⑨音響(サウンドオプス) 150,000円(内50,000円) ⑩照明(高橋 晃) 66,000円(内50,000円) ⑪照明助手/上(平田幸雄) 10,000円(内10,000円) ⑫照明助手/下(未定) 10,000円(内10,000円) (①~⑫)ノ小計) 466,000円(内350,000円) ⑬受付 3,000円×2名 6,000円(内00,000円) ⑭演奏者(②~⑥)練習謝金 240,000円(内00,000円) 振付(⑦)練習謝金 150,000円(内00,000円) ⑯ビデオ制作スペースフト 50,000円(内00,000円)	報償費	1,141,600	350,000	外部講師等の招聘あり 謝金(補助対象経費金額) ①指揮者(飯田 満) 50,000円(内50,000円) ②ピアノ(中村春香) 30,000円(内30,000円) ③ピアノ(鈴木道子) 30,000円(内30,000円) ④ピアノ(若本果子) 30,000円(内30,000円) ⑤ドラム(坂本清高) 25,000円(内25,000円) ⑥打楽器&金管(萩原和也) 110,000円(内110,000円) ⑦フルート(菊池浩希) 30,000円(内30,000円) ⑧オーボエ(河内山美季) 30,000円(内30,000円) ⑨リトーン(神村賢一) 30,000円(内30,000円) ⑩振付(佐藤 薫) 140,000円(内50,000円) ⑪舞台監督(若野太門) 10,000円(内10,000円) ⑫音響(サウンドオプス) 150,000円(内50,000円) ⑬照明(東舞トータルサービス) 76,000円(内50,000円) ⑭照明助手(平田幸雄) 10,000円(内10,000円) (①~⑭ノ小計) 475,000円 ⑮演奏(講師)練習謝金 230,000円(内0円) ⑯ダンス(講師)練習謝金 114,000円(内0円) ⑰ビデオ制作スペースフト 50,000円(内0円)
交通費	0	0		交通費	1,000	0	駐車場代
消耗品費	25,000	0	⑱事務用品(封筒、筆記用具、舞台設置のための小物他)	消耗品費	136,203	0	事務用品(封筒、筆記用具、舞台設置のための小物、他) 13,485円、記念品代73,218円、舞台小物(帽子)49,500円
印刷製本費	122,000	65,000	⑲あとろむいしか版下製作(デザイン&データ) 30,000円(内00,000円) ⑳ラクスル(株) チケット(横型片面カラー) 15,000円(内15,000円) ・チラシ(A4両面カラー) 25,000円(内25,000円) ・プログラム(A3カラー) 25,000円(内25,000円) ㉑しまらプリント 写真プリント代 2,000円(内00,000円) ㉒コピー(家語、ポスター、他) 25,000円(内00,000円)	印刷製本費	121,954	65,000	あとろむいしか版下製作(デザイン&印刷データ)30,000円 ラクスル(株) チラシ(A4両面カラー) 22,188円 チケット(横型片面カラー) 5,612円 プログラム(A4両面カラー) 26,766円 配袋袋(A4両面カラー) 4,422円 ポスター印刷 919円 しまらプリント 写真プリント代 1,287円 コピー代 30,760円
通信運搬費	30,000	0	㉓通信費(案内状&招待状郵送のための切手等) 20,000円(内00,000円) ㉔機材運搬&駐車場 10,000円(内00,000円)	通信運搬費	13,200	0	通信費(案内状&招待状郵送のための切手等) 13,200円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	385,000	0	㉕ I&Iホール(市川市行徳市民ホール) [11月28日&11月29日] ホール 使用料 / 200,000円 付帯設備 使用料 / 100,000円 ㉖練習会場(2025年7月20日~11月23日) 市川公民館 70,000円 八幡市民会館 15,000円	使用料及び賃借料	412,820	0	行徳文化ホール [11月28日] ホール80,450円、控室・練習室・会議室16,970円、付帯設備46,590円 [11月29日] ホール96,390円、控室・練習室・会議室23,750円、付帯設備58,570円 練習会場 市川公民館76,670円 八幡市民会館 13,430円
原材料費	15,000	0	㉗音楽著作権JASRAC 15,000円(内00,000円)	原材料費	15,906	0	音楽著作権 JASRAC 15,906円
食糧費	70,000	0	・講師&裏方スタッフのための昼食&飲料 20,000円 ・打上げ 50,000円	食糧費	81,695	0	弁当代32,195円、打上げ49,500円
表彰費・参加賞・賞状	0	0		表彰費・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	5,000	0	・写真購入費(印の資料用として) 5,000円	その他	0	0	
合計	1,564,000	415,000		合計	1,924,378	415,000	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額=補助決定額 or 収入>支出の場合はその差額

実施時期、方法、場所	事業計画概要	審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
令和7年11月29日(土) 行徳市民文化ホール(I&Iホール)	市川児童合唱団 第50回 定期演奏会第1部 欧羅巴の名曲をたずねて 第1部 欧羅巴の名曲をたずねて(演奏会形式) バッハやモーツァルトから、ショパンやチャイコフスキー、そしてカール・オルフやショスタコーヴィチまで、ヨーロッパの名曲の数々を演奏いたします。 第2部 音楽ファンタジー「50年目のマイルストーン」(仮題/ミュージカル形式) 市川児童合唱団が50年のあゆみのなかで育て育ててきた、多種多彩なレパートリー、古今東西、あたらゆる音楽の佳作から厳選して、歌と踊りと芝居の万華鏡、音と光のページェントを舞台上に現出いたします。……ワクワドキドキ満載のミュージカル作品です。 ・入場予定者数 600人(一般 350人、招待 150人、関係者 100人)	

事業番号 団体番号

16	53	ラーラ・マンドリンクラブ	7回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	マンドリン合奏を通じての地域文化活動			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	656,450	マンドリン合奏による演奏会を通じて、マンドリン音楽の普及を図り、豊かな人間関係を培うと共に、地域文化の創造と発展に貢献する事業。 第40回の記念演奏会(H29年)で真間の手児奈伝説をテーマとした手児奈ファンタジーを初演し、マンドリン音楽を通じ地域の文化に触れる機会とし、その後も定期演奏会等で演奏している。また対象者の要望に沿った楽曲を提供し、来場者がマンドリン音楽を身近に親しむ機会としている。	事業費総額	587,445	1,300人という多くの人々の来場があり、来場者アンケートからは、マンドリン音楽を初めて聴いた、マンドリンのやさしい音色に癒された、明るく楽しく演奏が聞けて元気がもたらえた、心地よかった、また演奏を聞きたい等の感想を多くいただき、マンドリン音楽で心地良いひとときの時間を過ごしていただけたことがわかった。市民にとって身近な文化会館においてマンドリン合奏を通じ地域文化活動として貢献できた。
補助対象総額	632,450		補助対象総額	555,445	
交付決定額	150,000		補助確定額	150,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明
事業収入	0		事業収入	0	
寄附金収入	0		寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0	
会費充当	506,450	団体の本会計より充当	会費充当	437,445	団体の本会計より充当
合計	656,450		合計	587,445	

支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	108,000	84,000	司会者31,000円、賛助演奏者21,000円×2人、ステージマネージャー11,000円×1人 受付2,000円×12人※補助対象外	報償費	92,000	60,000	賛助演奏者 2人40,000円 ステージマネージャー1人10,000円、司会者1人10,000円 受付2,000円×11人22,000円) ※対象外、録画1人10,000円 ※対象外
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	0	0		消耗品費	0	0	インカートリッジ 1142円、付箋 324円
印刷製本費	90,000	90,000	・チラシ印刷代 3.75円×8,000枚(30,000円) ・ポスター印刷代 1,600円×10枚(16,000円) ・案内はがき印刷代(宛名印刷、案内文印刷) 10円×1,800枚(18,000円) ・プログラム印刷代 10円×2,000部(20,000円) ・アンケート用紙印刷代 3円×2,000枚(6,000円)	印刷製本費	72,475	72,475	チラシ8,000枚24,288円、ポスター2枚4,145円 案内はがき1,608枚20,139円、プログラム2,000部19,723円 アンケート用紙2,000枚4,180円
通信運搬費	153,000	153,000	案内はがき85円×1,800通	通信運搬費	136,680	136,680	案内はがき1,608通136,680円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	305,450	305,450	付帯設備使用料130,000円 市川市文化会館大ホール使用料175,450円	使用料及び賃借料	286,290	286,290	市川市文化会館大ホール使用料175,450円 市川市文化会館付帯設備使用料110,840円
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	656,450	632,450		合計	587,445	555,445	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	令和7年5月25日(日) 市川市文化会館 大ホール	
内容	<p>第48回 ラーラ・マンドリンクラブ定期演奏会 時間 午後2時開演 4時終演 入場無料 演奏曲目 第1部 いちご白書もう一度 空もとべるはず 糸 栄光の架け橋 イタリア旅情 ハイムライゼ 第2部 ミルタリア 悲愴 ローレライバルフレーズ 高丘親王航海記</p> <p>来場者が親しみやすい楽曲を演奏し、マンドリン音楽を通して、リラクゼーション効果と心豊かな生活への活力を得る機会とする。</p>	

事業番号 団体番号

17	54	アンサンブル・市川	8回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	「上質な吹奏楽に包まれて感動の生涯教育を！」			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	358,250	吹奏楽の演奏会を通してクラシック音楽の普及を図ると共に、生涯学習や社会教育の一環として地域に根差した音楽活動を展開する	事業費総額	366,515	2025年5月に開催した第42回定期演奏会は近隣の他の吹奏楽団と日程が重なった影響もあり、来場者数は昨年より減少し、880名となりました。今回のアンケートでは新たに「楽器経験の有無」を追加したところ、楽器経験者が46%、未経験者が54%という結果でした。年代別では、10代～50代の約7割が楽器経験者で、特に10代の来場者はほとんどが経験者でした。「自身が演奏する楽器の参考になった」という声も多く寄せられ、地域の音楽活動の活性化にも貢献できていることを改めて実感しました。一方、60代以降の方々は未経験者が多い傾向にありますが、生の演奏を楽しめる身近な場として継続的にご来場頂いております。今後もより多くのお客様に足を運んでいただけるよう、魅力的な企画を工夫して参ります。
補助対象総額	358,250		補助対象総額	344,110	
交付決定額	150,000		補助確定額	150,000	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	0			事業収入	0		
寄附金収入	0			寄附金収入	0		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0		
会費充当	208,250	団体の本会計より充当		会費充当	216,515	団体の本会計より充当	
合計	358,250			合計	366,515		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	0	0		消耗品費	0	0	
印刷製本費	40,000	40,000	プログラム1,200部（30,000円）、ハガキ1,000枚（2,000円）、チラシ5,000枚（8,000円）	印刷製本費	25,860	25,860	チラシ（6,000枚、10,110円）、はがき印刷（1,000枚、1,430円）、アンケート印刷（1,100枚、2,870円）、プログラム（1,300部、11,450円）
通信運搬費	38,250	38,250	演奏案内ハガキ450枚切手代	通信運搬費	40,035	38,250	演奏案内ハガキ郵送料471枚切手代
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	280,000	280,000	市川市文化会館大ホール使用料（演奏会当日、含む付帯設備費）	使用料及び賃借料	300,620	280,000	市川市文化会館大ホール使用料（演奏会当日、含む付帯設備費）
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	358,250	358,250		合計	366,515	344,110	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	2025年5月18日 市川市文化会館大ホール	
内容	市の広報紙、市内小中学校やホールなどにポスターやチラシの掲示を依頼するなどし、広く市民のみならずへの宣伝活動を行ない、演奏会を開催致します。 第42回定期演奏会演奏曲目 バレエ組曲「三角帽子」より（ファリヤ） フラッシング・ウインズ（ヤン・ヴァンデルロースト） ムーンライトセレナーデ（グレン・ミラー）他	

事業番号 団体番号

18	57	国分川鯉のぼり実行委員会	9回目	団体の活動分野	7	環境の保全
事業名	国分川鯉のぼりフェスティバル			事業の該当分野	7	環境の保全

令和7年度の申請内容(交付決定時)				令和7年度の実績			
		【事業の概要説明】				【事業の成果】	
事業費総額	605,620	「鯉れ清流」をスローガンに、「国分川・春木川の浄化」と「子供たちの健全育成」を願って、今年第34回を迎えます。 「国分川鯉のぼりフェスティバル」の開催は、今では市内はもとより、県内、県外からも大勢の来場者が訪れ、市川市北部を代表する風物詩として定着しました。特に施設の高齢者や幼稚園・小学校の大勢の子供たちの笑顔を見られることは、私達実行委員の喜びとするところです。令和元年には、「ふるさとイベント大賞」の「次点」を受賞させていただきました。 さらに、一昨年の第32回開催では、田中市長挨拶に「市川の3大祭りに認定する」とのお言葉が有り、実行委員一同は「継続は力なり」と「やりがい」を実感いたしました。 さて、新型コロナも第5類に移行し、本年も通常開催にむけて計画をしております。但し、十分な配慮や開催時の安全については慎重に対応してまいります。 鯉のぼりの会場には、昨年の33回よりは若干華やかで新型鯉悠々と泳ぐ500匹(目標)の「まごい」や「ひごい」が会場周辺を散策する方々を魅了し感動を与えてまいります。 今後とも、鯉のぼりを通して新たな「希望」「夢」「感動」を創造して行く素晴らしいイベントになることを実行委員が願っております。		事業費総額	841,557	新規購入した鯉のぼりの追加で会場はフレッシュ出来ました。補助金の他、実行委員の高齢化と少量化に伴う現場作業の効率化向上では、市に鯉のぼり掲揚の支柱の基礎を24か所お願いし全て完成して頂きました。 プロの警備会社採用については、補助金を超える金額となり、他に働きかけ対応しました。駐車場の台数確保に付きましては、東国分中学校、市教育委員会との調整会議を開催して頂き200台近く確保しました。	
補助対象総額	431,620			補助対象総額	424,825		
交付決定額	150,000			補助決定額	150,000		

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	198,000	模擬店売上(直営模擬店等の売上)		事業収入	253,000	直営模擬店の売上	
寄附金収入	190,000	近隣企業、商店、協力者、実行委員等より		寄附金収入	383,000	近隣企業、商店、協力者、協賛模擬店、実行委員等	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	50,000	市観光協会助成金(5万円を目標に交渉)		その他(助成金等)	30,000	市観光協会助成金	
会費充当	17,620	団体の本会計より充当		会費充当	25,557	団体の本会計より充当	
合計	605,620			合計	841,557		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	20,000	0	演芸出演2団体謝礼
交通費	2,000	0	関係官庁への申請・公共交通を利用した買い物等※今回は無し	交通費	1,660	0	北消防署(火気使用等申請書)へのタクシー使用、特殊品買い物へのJR、京成バス利用
消耗品費	298,420	298,420	・1.5mミニ鯉のぼり新規購入30匹(1匹4,000円程度)：120,000 ・結束バンド：1,000 ・事務用品筆記用類：1,500 ・支柱固定ボルトナット座金：5,000 ・ビス長さ短、長各1箱：2,000 ・放送設備消耗品：1,000 ・埋戻し用砂：3,000 ・発電用エンジンオイル：2,200 ・発電機、トラク、連絡車燃料費：13,000 ・A3、A4用紙：4,000 ・A4厚紙用紙：1,000 ・PCインク3箱、黒インク3個：20,000 ・番線ケース：2,600 ・8mmPP紐：1,000 ・シート紐：1,000 ・紅白テープ：800 ・布ガムテープ：1,000 ・透明、半透明テープ：1,500 ・絶縁テープ：1,000 ・安全トラロープ：1,000 ・重手類5ヶ所：2,600 ・工具、治具類：5,000 ・鋸3丁：7,000 ・カミ：1,000 ・ゴミ袋類：1,000 ・消毒液：2,500 ・お手拭き、雑巾、布巾：1,500 ・面テープ類：1,500 ・鯉燃り戻し金具：3,000 ・仕分け用ゲージ5個：2,100 ・ビニール袋：300 ・ブルーシート：7,000 ・安全保護カバー：10,000 ・材料、工具仕分け箱3箱：7,500 ・垂木：6,000 ・単管接続用カマド5組：10,000 ・同左安全ネット：5,000 ・アクリル合板2枚：4,800 ・看板制作：27,000 ・A4用紙：透明：220 ・CRC潤滑油2本：1,000 ・カッター3本、替刃：2,800 ・工口食器洗い品類：2,000 ・風速計：4,000	消耗品費	367,167	298,420	1.5mミニ鯉購入等、別紙購入品リストの通り
印刷製本費	20,000	20,000	※「スターゲイン」会報作成費	印刷製本費	20,000	20,000	※「スターゲイン」、印刷製本、会報作成費
通信運搬費	15,000	15,000	開催案内・申請関係・模擬店案内・鯉寄贈着払い等	通信運搬費	18,910	15,000	開催案内、申請関係、模擬店案内通知等、別紙購入品リストの通り
保険料	40,000	40,000	イベント保険：18,000 借用トラック保険2台分(普通トラック)：22,000	保険料	33,205	33,205	イベント保険：13,010 借用トラック保険2台分：20,195
使用料及び賃借料	58,200	58,200	仮設トイレ3口の費用：16,000 同左清掃費：20,000 道路使用申請費：2,200 レンタル費用(2回2日)：20,000	使用料及び賃借料	174,515	58,200	発電機レンタル費用、仮設トイレ3口の費用：28,765 同左清掃費：19,800 道路使用申請費：2,000 警備会社委託料：123,750
原材料費	0	0		原材料費	0	0	プロパンガス・会場設営費資材(丸太購入費等)
食糧費	0	0		食糧費	0	0	会場設営、撤収作業時の弁当、飲み物等
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	172,000	0	渉外活動費等	その他	206,100	0	協力企業、協力者、協力機関への謝礼：30,000 作業者への弁当、お茶等132,000 資材倉庫修繕材料費、修繕手間費計：34,100 近隣関係機関との渉外活動費、弔慰金等：10,000
合計	605,620	431,620		合計	841,557	424,825	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助決定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)	
実施時期、方法、場所	通規模 鯉のぼり掲揚4月29日～5月5日 東国分3丁目、国分川調節池、中池、多目的広場周辺		
内容	掲揚期間においては、会場周辺散策者へ必要に応じ3密回避のお願いを実行委員が行う予定。 土曜、日曜に実行委員を中心に鯉のぼり掲揚作業を実施する。また、市や「育む会」、実行委員で周辺のゴミ拾い等も行う。該当河川水の浄化経緯や清掃活動をアピールし、令和7年度版は会報に掲載する。 鯉のぼりの掲揚は500匹を目標。「道の駅いちかわ」施設内にコラボレーションで鯉のぼりを掲揚する。		

事業番号	団体番号					
20	60	特定非営利活動法人アート・空の会	10回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	市川みんなのアート			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	145,400	市川市展等のように上手な人たちを選別して行われる展覧会ではなく、障害のある人や美術教室等に通うことのできない人、高齢者等、全てに市民が参加できるようなワークショップや展示会を行い、個々人の生きがいを持つてできるようにすること同時に、地域の人間関係の希薄化を防ぎ、つながりづくりを作ることができるようにする。	事業費総額	159,697	市民の中には趣味や楽しみを持ちたい方が大勢います。しかし、絵画等を制作するためには高額な額や画材等の掲示費用がかかるため、補助金が大変役立っています。また、多くの市民に周知するためポストカードやチラシを作るため、その印刷費用や切手代金もかかるためその費用に充てる事ができるので助かっています。また八千代市から展示やワークショップ等の事業を行う場所が本八幡あるために、その準備から実施までの期間、交通費が大変かかるため、それを補助してもらっていますので、赤字にならずに実施できています。特に一人暮らしの高齢者や障害者には良い機会が与えられて喜んでいて、この機会があることのできこもりにもならず、コミュニケーションすることで認知症にもならず良い機会になっていると思います。
補助対象総額	123,480	●一枚一品展⇒ワークショップ等を通じて、自分なりの作品づくりに取り組み、作品を展示をすることで、日常生活の中に生きがいや喜びが持てるようになる効果がある。 ●ハート・フルアート展⇒障害にもさまざまありますが、自分で作品ができることで成就感や充実感を持てるようにし、家族や仲間に見てもらい一緒に喜びを感じることが出来る効果がある。 ●笑顔展⇒高齢になると、地域の交流が少なくなる中で、ワークショップや美術作品を展示することで、共に作品を見合って地域のつながりを深める効果がある。	補助対象総額	116,964	
交付決定額	61,740		補助確定額	58,482	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	42,000	市川みんなのアート 展示収入 (3事業) ・一枚一品展 (20,000円) ・ハート・エンド・ハート展 (2,000円) ・新年 笑顔展 (20,000円)	事業収入	42,000	一枚一品展：21人×1000円＝21,000円 ハートフルアート展：21人×1000円＝21,000円		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	61,740	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	61,740	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	41,660	団体の本会計より充当	会費充当	59,215	団体の本会計より充当		
合計	145,400		合計	162,955			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	19,200	19,200	八千代台-京成八幡 片道320円×2×30回 (展示期間・ワークショップ開催当日)	交通費	14,740	14,740	八千代台-京成八幡335×2回(往復)×22回
消耗品費	50,000	50,000	画材、紙代、事務用品	消耗品費	57,354	50,000	画材(絵の具、紙、キャンバス、筆、油)他 印刷用インキ、コピー紙その他
印刷製本費	30,000	29,080	ポストカード・チラシ	印刷製本費	41,459	29,080	ポストカード印刷、チラシ印刷
通信運搬費	25,200	25,200	切手代84円×100人×3回	通信運搬費	23,144	23,144	切手代
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	21,000	0	【補助対象外(団体事務所兼ギャラリー使用のため)】 部屋代7,000×3回	使用料及び賃借料	23,000	0	部屋代7,000円×3回・ワークショップ2,000円
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	145,400	123,480		合計	159,697	116,964	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	3,258		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	・9月 一枚一品展 ・11月 ハート・エンド・アート展 ・1月 新年・笑顔展 場所：法人事務所兼ギャラリー	
内容	① 一枚一品展 あらかじめチラシを制作し、市民に配布します。また作品制作するのにワークショップの必要な人達を募ります。その後、出品者を募り、ポスター、ポストカードを制作し配布し、主品者鑑賞者に配布、会場に来てもらいます。空の会会員に当番等のボランティアをお願いしています。 ② ハートフルアート展 障害者や高齢者を対象にした事業です。あらかじめ障害者、高齢者の施設等にこの事業が行われることをチラシやポスターで知らせ、出品者を募集します。出品者の中でワークショップの必要な人は申し込みしてもらいます。ポストカードを作り、出品者はもとよりその家族、知り合い等にも配布し、展示してもらいます。特に障害者の家族の方には鑑賞してもらおうようにお願いしています。 ③ 笑顔展 生きがいを求める市民を対象にした事業で、特に定年退職後に絵画等に趣味を持ちたい高齢者人やうつや認知症の心配の人に参加してもらいます。その旨書いたチラシを作り、配布します。その後ポストカードを作り、出品者と同時に鑑賞者に配布しています。	

事業番号	団体番号				
22	66	サンシャインクラブ	10回目	団体の活動分野	1
事業名	第45回サンシャインクラブ自然体験キャンプ			事業の該当分野	1
					保健、医療又は福祉の増進
					保健、医療又は福祉の増進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	1,045,270	青少年の健全な育成の為に、野外活動を通じて幅広い年齢層と活動することで「自然」「仲間」「助け合い」「表現」「チャレンジ」を一人ひとりが体験することで体得し、成長することを目的とする。	事業費総額	1,097,483	・大学生が準備からかわかり 磐梯山を舞台にしたドラマ（アクティビティ）を体験することができた。（磐梯山にまつわる伝説をテーマにしたお話を展開） 例年どおり保護者やスタッフによるサポートを充実させることで、事故なくキャンプを楽しめたと思う。 大学生スタッフが準備の段階から積極的に参加し（この大学生の多くが子どもごころにキャンプに参加しています）子どもたちの指導をしたことで、子どもたちも安心でき、大学生とともに成長できたと思います。 ・自然を十分体験できるキャンプを実施できました。磐梯山周辺のハイキングや満点の星空を見上げ始めて見る流れ星に感動。また、自分の身の回りの整理整頓だけでなくかまどを使って3食の食事をつくるなど、子ども達同士が協力して3泊4日を過ごすことが（市民の参加を呼び掛けることができました。また、中学生は、1泊多く宿泊して小学生の受け入れのお手伝いしました。 /異なった学年が一つのチームとなり、協力して目的を達成する体験ができました。兄弟が少なくなってきた現代、年上のこどもが小さいこどもの面倒を見る機会や、様々な年齢のこどもが集まって遊ぶ機会が少なくなっています。今回も、大学生・高校生や高学年の子どもたちが年下の子ども達の面倒をみる機会を得ることができました。
補助対象総額	586,770		補助対象総額	578,655	
交付決定額	150,000		補助確定額	150,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	885,000	参加費（小学生30人×25,000円=750,000円 中学生5人×27,000円=135,000円）	事業収入	789,000	参加費(小学生23×24,000=552,000 6×18,000=108,000 中学生2×27,000=54,000 3×25,000=75,000)		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他（助成金等）	0		その他（助成金等）	0			
会費充当	10,270	団体の本会計より充当	会費充当	158,483	団体の本会計より充当		
合計	1,045,270		合計	1,097,483			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	60,000	0	資材車・伴奏者2台×30,000円（高速、ガソリン）	交通費	114,656	0	資材車・伴奏者2台×30,000円（高速・ガソリン）
消耗品費	40,000	40,000	台所用品、乾電池、ホワイトガソリン	消耗品費	31,885	31,885	文具・燃料・電池・キャンプ用品・炊事用品
印刷製本費	5,000	0	文集印刷費	印刷製本費	4,215	0	文集印刷費
通信運搬費	0	0		通信運搬費	0	0	
保険料	36,250	36,250	小学生800円×30名、ボランティア保険350円×35名	保険料	38,750	36,250	小中学生800円×34、ボランティア保険350円×33
使用料及び賃借料	510,520	510,520	バスレンタル料400,520円、施設利用料110,000円	使用料及び賃借料	563,120	510,520	バスレンタル料443,520円、施設利用料119,600円
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	283,500	0	450円×9食×70名	食糧費	236,804	0	1食450円程度（食材、調味料、飲み物など）
表彰賞・参加賞・賞状	0	0		表彰賞・参加賞・賞状	0	0	
会議費	30,000	0		会議費	25,310	0	会議費
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	80,000	0	常備薬10,000円、資材備品費35,000円、プログラム費35,000円	その他	82,743	0	常備薬2,074円、資材備品費26,480円、プログラム費54,189円
合計	1,045,270	586,770		合計	1,097,483	578,655	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要	審査委員会への申し送り事項（交付決定時の指摘事項等）
<p>実施時期、方法、場所</p> <p>令和7年8月10日から13日 国立磐梯青少年交流の家 〒969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1</p>	
<p>内容</p> <p>自然の中で、安全に野外活動を体験でき、経験の少ない子どもでも安心して生活できる環境を探し実施する。また、できるだけコストを削減し多くの子どもたちが参加できるように公共の施設を利用する。</p> <p>【事前準備】 ○実施の3カ月前から毎週金曜日の夜打合せの時間を持つ ○実施要項の作成、保険の加入、資材調達、下見、キャンプ場予約、スタッフ募集 ○国立磐梯青少年交流の家スタッフと事前打ち合わせ ○参加者募集は、ネットやチラシで告知（小中学生であれば、だれでも参加可能） ○事前に必要な持ち物リストを参加者に配布 ○事前に荷物を詰めて集まり不足や自分でパッキングできるように指導 ○荷物チェックの際に、班分けを発表、班長、食料、記録、保健など役割を決める。役割について説明し、子どもたちが班名を決め班の旗を製作する。 ○保護者説明会では、キャンプの趣旨、キャンプ場の説明、プログラム内容の説明、安全対策、注意事項などを説明する。 ○必要な資材をトラックに積み込み（前日）</p> <p>【当日】 ○班長を中心にした班行動が基本（4～5名で1班、大学生のスタッフ2名が班をサポートする） ○観光バスを利用してキャンプ場へ移動 ○移動途中の休憩場では、車に注意してトイレ休憩とする ○資材を各班へ配布 ○テントサイト、キャンプ場を確認できるプログラムを実施 ○設営、自分の荷物を整理 ○食事は、各班でつくる。まきわり、食材の配布方法、火の扱いを指導する。 ○調理の仕方を説明する。包丁の扱い、やけどに注意。 （生活する環境の整備や食事作りなど自然の中で行う障害を自分たちで解決することで、生きる力を獲得する）</p>	

事業番号	団体番号					
23	68	元気！市川会	10回目	団体の活動分野	3	まちづくりの推進
事業名	千葉県のある開口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり			事業の該当分野	3	まちづくりの推進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	552,000	①市川駅北口駅前広場のイルミネーション装飾 ②放送設備・LED文字放送設備の運営で地域情報・市民力向上を目指した情報の提供 ③市川駅北口・南口花壇・プランターの清掃・手入れ等で景観の維持 ④交通マナー向上活動で市民力の向上 ⑤市川駅北口駅前イベントステージの企画・運営・保険加入	事業費総額	1,870,550	1.市川駅北口前イベントステージの運営 近隣市の事例を学習し、北口駅広ラフの許可ルールを策定した事により安全な運営が可能となり「街の魅力向上」に繋がった。 2.市川駅北口シェルター清掃及び美観維持 定期的な清掃の実施とバス・タクシー専用白線劣化防止の白線タイル化を実施したことにより北口駅広の美観と風格の維持を引き続き保つことが出来ている。 3.市川駅北口のLED照明装飾 北口駅広の夜間を賑わいや活気が溢れる場所の提供維持として年間を通じて点灯を実施したことによりこれまでの駅前広場より賑わいや活気が溢れる場所が提供できていると判断できる。 4.地域情報設備・ウェルカムボード維持管理 市民へ伝えたい地域情報や自転車マナー向上の啓蒙活動を目的として適宜、放送する事で広く市民への意識醸成が効果的に図られたと判断できる。 5. JR市川駅南口花壇・プランター清掃・美観維持作業 千葉県の玄関口であるJR市川駅南口駅広の美観維持を図る事で、公共性の強い駅広を綺麗にしようという意識が、市民の中から醸成されて駅周辺の美観が維持されるようになり効果があったと判断できる。 6.第15次「交通マナー」向上活動 社会全体から着目されている自転車運転について、千葉県の玄関口として相応しい街づくりを進めていく上で、危険な自転車運転を「しない・させない・見逃さない」事を目的に夜間不法駐輪防止の社会実験として駅周辺を19時まで指導員の立明をさせた結果、市民へ広く啓蒙する事ができ、歩道を暴走する自転車や駅周辺の不法駐輪などが激減し、安心安全なエリアが確保できた事は効果があったと判断できる。
補助対象総額	310,000		補助対象総額	310,000	
交付決定額	150,000		補助決定額	150,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	0		事業収入	0			
寄附金収入	402,000		寄附金収入	1,720,550	当会活動支援協賛金【駅広清掃費】市川ビル205,000円、京成バス205,000円、タクシー協会205,000円 【イルミネーション費ほか】市川ビル1,105,550円		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	0		会費充当	0	団体の本会計より充当		
合計	552,000		合計	1,870,550			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	452,000	300,000	<LED装飾> ・イルミネーション装飾代…150,000 ・その他施工費…130,000(対象外) <駅前ガーデンニング> ・造花代・外籠代…130,000 ・その他施工費…20,000(対象外) <交通マナー向上運動> ・幟、ポール代…20,000 ・その他施工費…2,000(対象外)	消耗品費	655,455	300,000	・イルミネーション代333,100円 ・造花、外籠代224,455円 ・幟作成代 97,900円
印刷製本費	90,000	0	会議資料印刷費 90,000円(対象外) (年6回開催・15,000円/回)	印刷製本費	75,000	0	5/20,7/15,9/16,11/11,1/20(計5回)
通信運搬費	0	0		通信運搬費	0	0	
保険料	10,000	10,000	<市川駅北口駅前イベントステージ> ・自賠責保険…10,000	保険料	10,070	10,000	自賠責保険(駅前北口イベントステージ)
使用料及び賃借料	0	0		使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	1,130,025	0	・シェルター歩道清掃費594,000円 ・LED装飾費351,100円 ・地域清掃放送設備、ウェルカムボード運営費40,000円 ・ガーデンニング運営費22,000円 ・交通マナー向上活動運営費6,600円 ・当会開催運営費116,325円
合計	552,000	310,000		合計	1,870,550	310,000	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助決定額 or 収入>支出の場合はその差額

実施時期、方法、場所	事業計画概要	審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
内容	令和7年4月～令和8年3月 市川駅周辺地域 1.シェルター清掃・装飾:市川駅北口シェルター清掃及び美観維持 ①市川駅北口シェルター・歩道の清掃・手入れを実施する 2.市川駅北口のLED照明装飾 ①市川駅北口シェルター及び街路樹のLED照明等による装飾を施す 3.地域情報設備・ウェルカムボード維持管理 ①市川駅周辺の街の快適性・利便性・安全性の向上を図る ②当該設備を維持しつつ、地域のトピックスやマナー向上情報を放送する 4.市川駅南口花壇・プランターの清掃・美観維持 ①市川駅周辺の花壇・プランターの美観維持(清掃・手入れ等) 5.自転車運転マナー向上活動 ①歩道を暴走する自転車締め出し活動の為に、幟・標や看板等を作成・掲示・保守する ②例年11月に市川市長、市川警察署長の臨席・ご挨拶を頂き、決起集会を実施する 6.市川駅周辺に街頭防犯カメラを建設・寄贈 ①防犯カメラの増設により、犯罪を防止し安全安心な駅周辺の創出に貢献する。その結果として、活気溢れる街並み実現の一助とする。 7.市川駅北口駅広イベントステージ運営 ①市川駅北口駅広イベントステージの管理運営を行う ②「街の魅力向上」実現に向けてパフォーマーの演技演奏場所の提供を行う	

事業番号	団体番号					
27	81	特定非営利活動法人市川子ども文化ステーション	10回目	団体の活動分野	13	子どもの健全育成
事業名	子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2025」			事業の該当分野	13	子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	1,571,100	主に市内の子ども（小学生～18歳）を対象に、誰でも自由に参加できる「ミニ☆いちかわ」という子どものまちを開催する（事前申込制）。この事業は準備から当日までを子ども達を中心となって創り上げる。この子ども参画の活動を実施していく中で、子どもの自主性や創造性が育まれ、達成感や自己肯定感を持てるようになることをめざす。また、異年齢の子ども同士や大人スタッフと関わることにより、コミュニケーション力が育まれる。保護者や地域の方々にはボランティアとして関わってもらうことで、子どもとの関わり方を学ぶ場となり、子どもを信頼し見守ることができる地域の輪が広がっていく。これらのことから、子どもが生き生きと育つことができる地域づくりを目的とする。	事業費総額	1,661,504	今年で23年目の開催。事業を重ねることに以前小学生として関わった子ども達が成長し大きくなって運営側の役割を担うようになってくれるという成果が得られた。子どもの立場になって会議や準備の進行を行うことができ、会議の雰囲気もよくなっている。会議を重ねる中で、学年や学校の違う子どもたちが仲良くなり、意見を交わし、自分のやりたい事を実現することができた。また「ミニ☆いちかわ」当日も参加した延べ1462人の年齢も学校も違う子どもたちにもミニ☆いちかわ体験を通じ様々な経験を積み重ねることができた。それは各々に自己肯定感を育むことにつながった。大人の顔色何ったり、評価を気にしながら行う活動ではなく、自分で決めて行動することに主眼を置いた活動のため、完成度や段取りはよくなくても、子どもにとっては満足度は高いようだ。地域でボランティアを希望している人とこの事業にとの出会いで双方により成果をもたらした。地域で子どもを育てていく思いを共有しこれからも理解者を増やしていきたい。
補助対象総額	820,000		補助対象総額	815,660	
交付決定額	150,000		補助確定額	150,000	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	650,000	当日材料費500円×1200人=600,000円、子どもスタッフ資料代1000円×50人=50,000円		事業収入	775,000	当日材料費500円×1,462人=731,000円 子どもスタッフ資料代500円×46人=23,000円	
寄附金収入	550,000	商店や企業からの協賛金		寄附金収入	635,000	商店や企業からの協賛金	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	0			その他(助成金等)	0		
会費充当	221,100	団体の本会計より充当		会費充当	101,504	団体の本会計より充当	
合計	1,571,100			合計	1,661,504		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	265,000	0	講師謝金10,000円×1人、チラシデザイン10,000円×1人、除草作業5,000円、協力スタッフ謝金 3000円×2日×40人	報償費	25,000	0	外部講師招へい あり
交通費	35,000	0	スタッフ交通費500円×7人×10日	交通費	36,900	0	外部協力者交通費1人分 1,300円 スタッフ交通費12人分
消耗品費	100,000	0	資料等用紙代、文具類、インク代、衛生用品（消毒用品）	消耗品費	169,252	0	マスク・ごみ袋など衛生用品代、 資料等用紙代、インク代、文具代、他
印刷製本費	130,000	130,000	(印刷代) ボランティア募集チラシ印刷代1,500枚6,000円、子どもスタッフ募集チラシ14000枚26000円、参加者募集チラシ25,000枚47,000円、報告チラシ500枚3,000円、プログラム2,000部41,000円、市民カード2000部5000円、コピー代ほか2000円	印刷製本費	148,560	130,000	ボランティア募集チラシ1,500枚 4,290円 子どもスタッフ募集チラシ16,000枚 29,460円 参加者募集チラシ25,000枚 50,140円 当日プログラム(16P)2,000部 50,130円 当日市民カード 1,900部 6,430円、 報告チラシ(A4) 400部 3,940円、他コピー代
通信運搬費	171,000	170,000	機材運搬費170,000円、郵送料1,000円	通信運搬費	166,460	166,460	機材運搬費 165,460円 郵送料 1,460円
保険料	39,200	0	@28×1400人	保険料	39,200	0	ボランティア行事保険 28円×1,400名
使用料及び賃借料	533,000	520,000	公共施設利用料13,000円、テント、机、椅子、シンク、音響機材等一式520,000円、他	使用料及び賃借料	537,660	519,200	※会議等会場借料18,460円は補助対象外 テント、机、椅子、音響機材等519,200円
原材料費	160,000	0	当日材料費（ブース材料費、文具、紙、テープ等）	原材料費	186,104	0	当日材料費(ブース材料費、文具、紙、テープ等)
食糧費	87,500	0	当日ボランティア軽食補助350円×250人	食糧費	81,480	0	当日ボランティア軽食補助150人×2日分
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	50,000	0	子どもスタッフ会議資料代、お菓子代	会議費	45,723	0	子どもスタッフ会議材料（お菓子）代
謝金	0	0		謝金	225,000	0	協力スタッフ謝金のべ68人分
その他	400	0	振込手数料	その他	165	0	振込手数料
合計	1,571,100	820,000		合計	1,661,504	815,660	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	9月27日（土）28日（日）に開催し、まとめの会を10月に実施する。 場所は市川市大洲防災公園	
内容	<p>対象：主に市内の小学生～18歳の子ども ボランティアスタッフは19歳以上の市民を対象とする (参加想定人数 子どものべ1400人、大人のべ250人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生以上の子どもスタッフコアメンバーが子どもスタッフ会議を進行していく（前年度以前の「ミニ☆いちかわ」のスタッフから募集済） ・事前に小学4年生以上を対象に、準備をする子どもスタッフを募集し、子どもスタッフ会議（8回程度）を実施 ・衛生管理の観点についての研修を行い、（大人、子どもスタッフ）、十分な話し合いを設け、「食品」を扱うブースを限定数で開設する。アレルギー成分を含む食品の扱いには注意して使用の場合は明記する。 ・ボランティアスタッフ（大人）を募集し（100人以上）、子どもとの関わり方などについての説明会を行う、オンラインや動画配信利用も検討（8月に実施予定） ・子どもスタッフの創造性を高めるワークショップを、外部講師を招いて行う（準備期間の前半に予定） ・子どもスタッフの保護者を対象に、開催に関する説明会を行い、ミニ☆いちかわ開催の目的などを知らせることで、子どもの自主的な活動を応援していくことへの理解を広げていく（スタッフ保護者会を7月と9月） ・「ミニ☆いちかわ」当日は、約100人のボランティアスタッフが子どもの活動をサポートしていく体制をつくる、子どもが力もちが動いていけるようサポートする。 	

事業番号 団体番号

28	85	行徳芝桜の会	10回目	団体の活動分野	7	環境の保全
事業名	芝桜花壇とバラ花壇の再生、維持管理事業			事業の該当分野	7	環境の保全

令和7年度の申請内容(交付決定時)				令和7年度の実績			
		【事業の概要説明】				【事業の成果】	
事業費総額	200,000	市や県の管理が充分行き届かない江戸川第二終末処理場内の芝桜花壇とバラ花壇の再生を行い地域の良好な景観を形成し、市民の安らぎの場を提供、街の活性化を図ることを目的とする。 この施設は毎月最終月曜日を除き、9時から17時からの解放で駐車場も広く、スポーツ施設、広場、林道、遊具、水辺など恵まれた環境の中で、更に四季を通じて花が楽しめる場として、多くの利用者に憩いの場、交流の場として利用され喜ばれている。		事業費総額	285,208	・以前は個人負担のボランティア活動が主体で、管理する費用が十分ではなかったが 補助金のお陰で、季節に合わせた草花の購入も容易になり、バラ園も年を追う毎に拡大し利用者も増加し、多くの方から賞賛とお礼の言葉をいただくようになりました。 ・今年度もバラ花壇と草花花壇の維持、管理に必要な材料の購入には、補助金と寄付金により計画どおりに購入でき、会員の熱心な取り組みもあり、更に市民に喜ばれるお花畑になってきました。	
補助対象総額	200,000			補助対象総額	200,000		
交付決定額	100,000			補助確定額	100,000		

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	0			事業収入	0		
寄附金収入	100,000			寄附金収入	185,208	会員からの寄付	
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0		
会費充当	0	団体の本会計より充当		会費充当	0	団体の本会計より充当	
合計	200,000			合計	285,208		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	0	0		消耗品費	0	0	
印刷製本費	0	0		印刷製本費	0	0	
通信運搬費	0	0		通信運搬費	0	0	
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	0	0		使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	200,000	200,000	草花苗代10万円、肥料、土など10万円	原材料費	285,208	200,000	花苗等
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	200,000	200,000		合計	285,208	200,000	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入> 支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	<ul style="list-style-type: none"> 芝桜グループ：毎週火曜日9時から11時 バラグループ：土、日、祝日も含め、基本的には毎日（参加は随時） 福栄スポーツ広場の芝桜花壇は草花中心に移行 いこいの広場はバラ花壇中心で、スロープや駐車場エリアの芝桜花壇は草花中心に移行 	
内容	<p>芝桜グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎週火曜日に9時から2時間の作業の他、必要に応じ随時招集または、単独での活動もあり 作業としては花苗の移植、種からの育成、挿し芽、水やり、施肥、消毒、殺虫草取り、花柄摘み、剪定等を行う <p>バラグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> リーダーの方針に合わせて、作業はお互いコミュニケーションを取りながら、随時個人の判断で行う。 作業としてはバラ苗の移植、水やり、施肥、消毒、殺虫、草取り、花柄摘み、剪定、土の入れ替え、バラ花壇の拡張も行う 春に市のオープンガーデンに参加する 	

事業番号 団体番号

29	86	戦争はいやだ！市民の会	10回目	団体の活動分野	10	人権の擁護又は平和の推進
事業名	戦争はいやだ！いのち・人権こそ！			事業の該当分野	10	人権の擁護又は平和の推進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	130,000	市川市とその周辺地域で、戦争は許さない世論づくりのための働きかけをすることを目的とした事業です。市民一人一人が平和を希求し、戦争に反対し、そのために学び続けなければなりません。社会的話題、各テーマに沿った講演・上映会、意見交流を行う他、情報発信をすることによって、見聞・思考する機会を設け、現実社会に生起する諸課題に主体的になっていける契機の一つとなり、今日の政治状況に対する理解が広がり、深まることも期待します。	事業費総額	99,972	戦後80年という今年、改めて戦争が引き起こす影響について、考える機会を持った。戦後復興期にも後遺症に苦しむ元兵士らが放置され、もっぱら家庭内でのケアを頼みにしていた無責任体制を振り返り、DVに、原因があったとわかった。また101年前の震災に引き続いて起こった異常行動の振り返りもでき、いまだその傷はいえていないことを認識した。沖縄におけるハンセン病患者の実態から、今日の差別問題へと考えが及んだ。
補助対象総額	130,000		補助対象総額	99,862	
交付決定額	65,000		補助確定額	35,972	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	60,000	参加資料代800円×25人×3回		事業収入	64,000	集い参加費 22,400+20,800+20,800	
寄附金収入	3,100	会場カンパ他		寄附金収入	0		
補助金収入	65,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	65,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	0			その他(助成金等)	0		
会費充当	1,900	団体の本会計より充当		会費充当	0	団体の本会計より充当	
合計	130,000			合計	129,000		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	60,000	60,000	講師謝礼各20,000円×3回	報償費	60,000	60,000	外部講師等の招へい あり 20,000円×3
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	20,000	20,000	コピー用紙、カラー用紙、封筒、タックシール、その他文房具など	消耗品費	4,962	4,852	コピー用紙2500枚3378円、封筒250枚1,474円
印刷製本費	5,000	5,000	案内チラシ、配布資料印刷料	印刷製本費	2,990	2,990	配布資料印刷
通信運搬費	21,000	21,000	案内等送付料 140円×50件×3回	通信運搬費	16,240	16,240	切手代57,759円、宅急便代6,915円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	24,000	24,000	「集い」会場使用料 8,000円×3回	使用料及び賃借料	15,780	15,780	会館3階多目的12/6市川市文化会館第5会議室、各日マイク他機材
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	130,000	130,000		合計	99,972	99,862	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	29,028		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	4月以降3回程度 日時未定 文化会館、教育会館、公民館、市川市民会館、男女共同参画センター等	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○講演+質疑応答・交流がベースで、上映会・学習会など。 ○社会的話題・課題等について、まず「テーマ」を協議し、講師を捜し依頼する。 ○「集い」後の参加者の意見、提案を集約し、運営委員会で検討し次のテーマを設定していく。 ○実施日の約1か月前頃から「ご案内」チラシで参加呼びかけを行う。各情報機関への告知欄などを利用して参加者を募る。 ○市民有志による運営なのでスポンサーもなく、毎回当日に参加者からいただく「資料代500円」が主たる運営財源である。 	

事業番号	団体番号					
32	104	おはなし大好き！市川の会	5回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	第6回いちかわおはなしフェスティバル			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	536,700	【内容】：市川市をはじめ近隣で活動している人形劇などの団体やプロ人形劇団を招集し、子どもや子育て中の親子が気軽に人形劇や語りなどに親しむ場としてフェスティバルを開催する。 【目的】：人形劇・パネルシアター・紙芝居・読み語り・朗読劇・ストーリーテリングなどを通して、市内の子どもと子育て世代の親に、元気、勇気、優しさを届け、親子で心が動く時間を共有することや、子どもの豊かな心の成長に貢献する。また、人形劇や語りなどの活動をしている人や団体がつながり互いに研鑽を深める場となる。また、幼少時からスマホの動画等デジタルコンテンツには常時触れている反面、リアルな場で行われる人形劇や語りの楽しさに出会えていない親子が多い。フェスティバルを毎年恒例のイベントとして定着させることにより作り手を増やし文化創造の継続や子どもと子育て中の方々の安らぎの場作りを寄与する。 【効果】：このフェスティバルをきっかけに、子どもの豊かな文化の活動が広がり、市川が子どもの文化が溢れるまちなちとなり、誰もが身近な場で芸術や文化に触れる楽しみを享受できるようになり、安心や希望を感じながら子育てをする一助となる。	事業費総額	492,611	【参加人数】合計 677人（午前の部326人、午後の部351人） 【プロ公演参加人数】合計 160人（午前の部 84人、午後の部 76人） ・市内の子ども達やご家族に、近場目付費用で、楽しく芸術や文化に触れる環境を提供できたことと自負しております。更には、子ども達や親御さんと公演や体験などのふれあいを通じ、周囲に気兼ねなく安心や希望を感じながら子育てをする時間や空間を共有・サポートすることができた。 ・心待ちにしてきたるリピーターのご家族も多く、フェスティバルが定着してきていると感じる。 ・補助金のお陰もあり、人形劇団ひとみ座の中村孝男さんに公演を依頼することが可能となった。プロの公演は、話芸・人形遣いも秀逸で、全ての観客を魅了し、リアルイベント特有の臨場感と高揚感を体感することができた。途中、子ども達の掛け合いも、皆の笑いを誘った。(参加団体にとっても、プロ公演は勉強になることばかりであり、今後自身の公演にもおおいに役立つと思われる。 ・回を重ねるごとに、参加団体同士のつながりがより強くなり、互いに研鑽を深めることができた。 ・作り手が高齢化している課題については、今回も和洋女子大や敬愛短大のゼミ学生にご参加頂き、若い感性とパワーを存分に発揮して頂いた。また市川在住・勤務の絵本専門士ゆうくん（30代）にも出演を依頼、公演を大いに盛り上げた。ボランティア（47名）は、市内の中高生、大学生、一般の方々など（リピーター多し）、公演運営を行う上で重要な役割を担いサポートして下さった。この経験・興味から、今後のフェスティバルの担い手となるよう期待したい。
補助対象総額	327,700		補助対象総額	310,705	
交付決定額	150,000		補助確定額	150,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	336,000	参加費：AM(0才～幼児対象) 300円×300人=90,000円/PM(幼児～大人対象) 500円×300人=150,000円 プロ公演観劇料、AM300円×120人=36,000円、PM500円×120人=60,000円	事業収入	336,500	参加費：AM(0才～幼児対象) 300円×326人=97,800円 PM(幼児～大人) 500円×351人=175,500円 プロ公演：AM(0才～幼児対象) 300円×84人=25,200円 500円×76人=38,000円		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	30,000	出演者・スタッフからのカンパ等 300円×100人	その他(助成金等)	6,000	出演者・スタッフからのカンパ等 300円×20団体=6,000円		
会費充当	20,700	団体の本会計より充当	会費充当	111	団体の本会計より充当		
合計	536,700		合計	492,611			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	240,000	140,000	出演者謝金180,000円(交通費込み)・ひとみ座150,000円(補助対象額50,000円)・遠方団体謝金(パネルジャム・手風琴・わたぐも)10,000円×3=30,000円・会場装飾謝金10,000円(大下かる氏)・チラシ・プログラム、報告書、リストバンド作成謝金50,000円(徳永理津子氏)	報償費	240,000	140,000	出演者謝金240,000円(交通費込み)ひとみ座中村孝男15万円、パネルジャム・わたぐも・手風琴各1万円・会場装飾謝金1万円(大下かる氏)、チラシ・プログラム・報告書・リストバンド作成謝金5万円(徳永理津子氏)口
交通費	5,000	5,000	スタッフ駐車場代5,000円	交通費	6,180	5,000	スタッフ駐車料金6台(市役所・全日警ホール・周辺駐車場)
消耗品費	100,000	100,000	資料等用紙代(A4用紙、カラー用紙、色画用紙等)10,000円、プリンターインク代32,000円、マーカー・ボスカ類20,000円、パネルシアター材料6,000円、スチレンボード・テープ・接着剤等文具類18,000円、会場飾り付け材料8,000円、会場用消毒用品・靴袋等消耗品6,000円	消耗品費	92,325	92,325	資料等用紙代、印刷機インク・マスター代、プリンターインク代、文具、会場看板、飾り付け用大判パネル、ペイント材料、靴袋・熱中症対策、消毒用品
印刷製本費	50,000	30,000	折りパンフレット作成代(800枚)25,000円、写真報告書2,000円、コピー代3,000円※チラシ印刷代(10,000枚)20,000円→期間外のため補助対象外	印刷製本費	47,540	27,570	チラシ印刷代(10,000枚)19,970円(2/9)、プログラム印刷代(700枚)18,680円、チラシ印刷代(600枚)4,740円、報告書(200枚)2,070円、コピー代2,080円
通信運搬費	10,000	10,000	資料郵送料	通信運搬費	12,410	10,000	資料郵送料、チラシ送料等
保険料	19,600	19,600	イベント保険28円×700人(入場者600人・スタッフ100人)	保険料	19,600	19,600	イベント保険28円×700人
使用料及び賃借料	39,000	0	全日警ホール借料 減免額	使用料及び賃借料	40,790	0	全日警ホール借料 減免額
原材料費	23,100	23,100	参加者リストバンド代金概算33円×700個	原材料費	16,210	16,210	参加者リストバンド代金
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	50,000	0	公式LINE契約料、実行委員会経費、事前打ち合わせ経費、当日出演者・ボランティア関連経費	その他	17,556	0	実行委員会経費、事前打ち合わせ経費、当日ボランティア関連経費
合計	536,700	327,700		合計	492,611	310,705	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)	
実施時期、方法、場所	令和7年4月20日(日) 全日警ホール(全館使用)		
内容	・市川市や近隣で活動している人形劇サークル、朗読劇サークル、読み聞かせなどの活動をしている団体や個人を招集し、全日警ホールの会議室やホールにて上演してもらう。 ・出演予定団体：(アマチュア)人形劇団、朗読劇団、パネルシアターサークル、読み聞かせサークルなど約26団体(プロ)人形劇団1団体 ・内容：全日警ホールの各会議室やホールで舞台劇や人形劇などを上演。参加した子どもや親子は、好きな作品を選び観ることができる。 プロ(人形劇団ひとみ座)の公演のみ別料金で事前予約制とする。		

事業番号 団体番号

33	107	実践人市川読書会	3回目	団体の活動分野	2	社会教育の推進
事業名	第2回 実践人市川読書会研修会（講演会&上映会）二宮金次郎に学ぶ（その二）			事業の該当分野	2	社会教育の推進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	380,000	(目的) 森信三先生（明治29年～平成4年）は、教育者・哲学者であり、国民の師父として仰ぎ尊敬されている。その森教学を、講演会及び上映会を通じて市民に広く普及する。 (内容) 森信三先生は、二宮金次郎の生き方を賞賛している。第一部講演会では、映画製作を通じて監督が感じたことを学ぶ。その生き方を学ぶ。第二部上映会では、映像を通じて、金次郎の生き様を印象深く学ぶ。 (効果) 斯かる生涯教育は、1回の講演会や上映会の短期間で目に見えて効果の現れるものではない。しかしながら、この種教育を継続していると中江藤樹の村のように「市民の生き様」が変わってくるものと確信している。同講演会や上映会を通じて社会の一隅を照らし、徐々に世の中が変革することを期待している。	事業費総額	208,941	今回のイベントを通じて、二宮金次郎の全体像を参加者に把握してもらえた。映画では、感動する場面があり、涙を流していた観客もいた。本来の日本人の生き方を学べたと思う。参加人数113人(児童2人)のうち、市川市民は7割程度であった。市川市民へ好影響を与えたと思う。
補助対象総額	260,000		補助対象総額	93,133	
交付決定額	130,000		補助確定額	42,441	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	225,000	参加料1,500円×150人	事業収入	166,500	チケット販売収入（1,500円×111枚）+児童2人（無料）合計113人		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	130,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	130,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他（助成金等）	0		その他（助成金等）	0			
会費充当	25,000	団体の本会計より充当	会費充当	0			
合計	380,000		合計	296,500			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	110,000	60,000	講師、監督：100,000円 司会10,000円	報償費	100,000	50,000	講師料（100,000円×1名）
交通費	0	0		交通費	440	0	駐車料金
消耗品費	30,000	30,000	用紙、封筒10,000円、雑費10,000円、テープ等10,000円	消耗品費	15,077	15,077	封筒、用紙、プリンターインク等
印刷製本費	30,000	30,000	チラシ6,000枚印刷、レジュメ印刷	印刷製本費	16,915	16,915	チラシ印刷、コピー代等
通信運搬費	30,000	30,000	チラシ送料（宅配、郵送）	通信運搬費	11,141	11,141	チラシ配布用切手等郵便代
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	110,000	110,000	フィルム上映使用料 全日警ホール使用料15,000円 ※補助対象外（減免を受けるため）	使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	70,000	0	全日警ホール（半額免除）20,000円、HP制作費10,000円、打ち合わせ飲食費40,000円 ※補助対象外	その他	65,368	0	全日警ホール使用料14,660円（市の後援により対象外）、HP作成費10,000円、飲食1,020円、反省打合せ費39,688
合計	380,000	260,000		合計	208,941	93,133	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	87,559		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	2025年4月26日(土) 場所:全日警ホール(市川市八幡市民会館)	
内容	第一部：講演会 講師・映画監督 五十嵐様を招聘し、「映画二宮金次郎」を制作して思うことと題して講演をしていただく。参加者にはレジュメを配布し、講演の理解度を深める。 第二部：上映会 「二宮金次郎」の映画を上映して、その中の感動シーンを通じて、より深く金次郎の生き様を学ぶ。	

事業番号 団体番号

34	111	市川わんぱく広場実行委員会	4回目	団体の活動分野	13	子どもの健全育成
事業名	一日プレーパーク「わんぱく広場」			事業の該当分野	13	子どもの健全育成

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	356,000	子どもの成長には体験、その中でも自分の意志で工夫したり、こども同士あるいは地域の大人と交流したりできる場が欠かせません。地域の公園を会場として誰でも自由に参加できる場を提供することで、地域の子どもたちが自由な遊び体験をすることができます。地域の大人にとってもプレーパークを実際に知ることで、子どもの遊び環境に目を向けるきっかけとなります。 また、地域の大人と子どもが遊びを通して知り合いになることで、子どもたちを見守る目が増えることも期待できます。	事業費総額	360,042	継続して実施していることにより、リピーターが増えている。リピーターの子どもたちがプレーリーダーと一緒に他の子どもたちを遊びに巻き込んでいる。また、大人も我が子以外の子どもとコミュニケーションをとり、遊びを教えたり教えられたりしている。どの会場でも子どもも大人も異年齢で交流する姿がみられた。また、中には引越越し前に地域の様子を下見に来た方が立ち寄り、安心しました、との声も聞かれた。 ボランティアとして参加した高齢の方からは外出のきっかけになり、子どもと話すことで元気が出る、楽しみにしているとの声もあった。 実施に当たっては公園の地形を活かして遊びの場を作るため、わんぱく広場を実施しない日常でも可能な遊びも多いので、子どもたちの遊びの選択肢が広がっていると思われる。
補助対象総額	264,000		補助対象総額	255,150	
交付決定額	132,000		補助確定額	127,575	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	0		事業収入	0			
寄附金収入	80,000	カンパ5,000×4回 寄付金60,000	寄附金収入	64,241	参加者カンパ29,741,個人寄付34,500		
補助金収入	132,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	132,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	144,000	団体の本会計より充当	会費充当	168,226	団体の本会計より充当		
合計	356,000		合計	364,467			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	68,000	68,000	プレーリーダー謝金 15,000×4回 交通費 2,000×4回	報償費	68,000	68,000	外部講師料
交通費	22,500	22,500	当日交通費 スタッフ450×10人×4回 駐車料金(駅前公園会場)1,500×3台	交通費	22,680	22,500	スタッフ交通費
消耗品費	95,000	95,000	ゴミ袋・ひも6000 文具等5,000 プログラム・受付用紙等印刷用紙 8,000×2箱 インク9000×3 革工作材料(カラーペン・ゴム紐ほか)8,000 段ボール工作材料(ガムテープ・ひも)12,000 アート材料(絵の具ほか)6,000 熱中症対策(塩タブレット・飲料・紙コップ)5000×春夏2回 保健関係(傷バン他)5,000	消耗品費	95,342	95,000	インク、プログラム等印刷用紙、チラシ配布袋、段ボール工作、革工作、たき火等材料
印刷製本費	35,000	35,000	カラーパンフ30,000 ポスター等コピー代 5,000	印刷製本費	26,150	26,150	カラー年間チラシ印刷費、ポスターコピー
通信運搬費	0	0		通信運搬費	0	0	
保険料	19,600	19,600	行事保険 28×200人×2日 28×150人×2日	保険料	19,600	19,600	行事保険700人
使用料及び賃借料	16,000	16,000	外遊びの会用具使用料 4,000×4回	使用料及び賃借料	16,000	16,000	市川子どもの外遊びの会より用具レンタル
原材料費	7,900	7,900	食器用洗剤特大サイズ 1000円×4本 4000円 グリセリン 1100円×3本 3300円 ガムシロップ 600円×1本 600円	原材料費	8,270	7,900	シャボン玉材料
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	92,000	0	2,000×10人×4回 用具運搬謝金 3,000×4回	その他	104,000	0	スタッフ謝金
合計	356,000	264,000		合計	360,042	255,150	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額
				補助金返金額	4,425		

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	4月末(4/27または29)、7月末(7/26または27) 11月、2026年2月 市内公園(行徳南部公園、東海面公園、駅前公園)	
内容	子どもたちが自由な発想で遊べる一日プレーパークを 行徳地域の公園で年間4回実施。 安全面に目配りし、子どもたちの遊びをひろげることの出来る、専門職のプレーリーダーを依頼し、スタッフも子どもへの対応を学びながら実施します。 遊び内容はロープ遊び、ハンモック、どろんこあそび、たき火、水遊び ダンボール工作、昔あそび、シャボン玉、革細工、アート遊びなど 季節、公園の状況、感染状況などにより遊びの内容は変更します。 また、子どもの発想で遊びが広がるように、プレーリーダーやスタッフが声をかけたり、一緒に遊んだりします。	

事業番号 団体番号

36	114	中津攸子の文学展望の会	3回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	第4回、第5回 中津攸子の歴史講演会			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	454,000	(目的) 市川市名誉市民受賞者でもある中津攸子氏の歴史講演「真間の手児奈」を行うことにより、多くの市民に市川の古代歴史に重要な手児奈の存在を呼び起こすだけでなく、先生の文学や生き方の根本を見据えた考え方に触れる機会を得る。 (内容) 万葉集で歌われ、雨月物語でも懐古された真間の手児奈の誠実に美しく生き、至上の愛ゆえに逝った古代ロマンを、市川に国府造営の時期のこととして当時のこの地の歴史にも言及しながらの説明。 (効果) 市川市民の方々に広く手児奈のことを認識し身近に大切に思ってもらおうと同時に市川市内に90歳になる創作意欲旺盛な作家中津攸子という女性がいて多くの市民がそれを知ることにより、人生を豊かにする指針を得る。	事業費総額	230,161	市川市が1300年以上前から文化や経済的にも栄えていることが、万葉集の歌から窺い知ることができて、郷土への愛着を増しことになったと思われます。
補助対象総額	264,000		補助対象総額	133,373	
交付決定額	132,000		補助確定額	66,686	

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	300,000	チケット販売収入 (1,000×150×2)		事業収入	124,000	チケット販売収入 1,000円*124人 = 124,000	
寄附金収入	0			寄附金収入	30,000	山崎製パン寄付金	
補助金収入	132,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	132,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他(助成金等)	0			その他(助成金等)	0		
会費充当	22,000	団体の本会計より充当		会費充当	9,475	団体の本会計より充当	
合計	454,000			合計	295,475		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	260,000	160,000	[中津攸子氏100,000 + 手児奈太鼓30,000講師謝礼]×2	報償費	130,000	80,000	中津攸子氏100,000円 + 手児奈太鼓30,000円
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	40,000	40,000	用紙5,000円(2,000枚:講演会のレジュメや、案内文等) [用紙5,000円、封筒5,000円、インク6,000円、その他事務用品等4,000円]×2	消耗品費	21,338	21,338	コピー用紙4,626円、インク13,817円、製本テープ等2,895円
印刷製本費	24,000	24,000	チラシ10,000枚×2	印刷製本費	11,855	11,855	チラシ印刷5000枚プリントバック、コピー代1,305円
通信運搬費	40,000	40,000	[はがき200枚×85、3,000円チラシ宅配、郵送料]×2	通信運搬費	20,180	20,180	葉書14,450円、レターバック4,300円、郵送料1,430円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	30,000	0	全日警ホール使用料(半額免除)×2	使用料及び賃借料	13,150	0	全日警ホール(減免のため対象外)
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	60,000	0	HP製作費20,000、[反省食社会2000円×8、花代他4,000]×2 ※補助対象外	その他	33,638	0	HP製作費15,000円、反省会18,288円、公民館使用料350円
合計	454,000	264,000		合計	230,161	133,373	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	65,314		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	令和7年5月24日(土)1~4時と令和7年10月13日(月)10時~12時 全日警大ホール	
内容	万葉集で歌われ、雨月物語で懐古された真間の手児奈について、誠実に美しく、生き至上の愛に生きた古代のロマンや市川の1300年前の歴史に親しんでもらうべく先生に講演していただく。そして市川市にて30年間活動してきた「手児奈太鼓」の方々にも出演依頼し、いっそう真間の手児奈を広めていきたい。25年度は手児奈の認識を市民に大きく広めるため中津先生に手児奈太鼓の方々の力も借りて2回の講演会を行う予定。	

事業番号	団体番号				
39	118	オレンジスマイルいちかわ実行委員会	3回目	団体の活動分野	1 保健、医療又は福祉の増進
事業名	オレンジスマイルいちかわ2025		事業の該当分野	1	保健、医療又は福祉の増進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	772,500	オレンジスマイルいちかわは、「認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい市川をつくる」を合言葉に、市川市内3コース30kmのタスキレーとニッケコルトンプラザでのゴールイベントを通じて、認知症の理解啓発、市民の地域とのつながりと健康意識向上を目的として、市川市で活動する多様な人々と共に開催します。私たちの活動が市川市の地域福祉、健康づくりへの取り組みを押し進めるムーブメントとなるよう、取り組んでいきます。	事業費総額	792,952	オレンジスマイルいちかわ2025は105名の方にタスキレーに参加していただき、ゴール会場の出店、ステージ出演の団体も増え、多くの市民にお越しいただいた。
補助対象総額	405,000	2024年は11月17日に開催、タスキレーに28チーム、109名が参加。ゴールイベントに12団体が出演、6団体がステージ出演を行い、50人を超えるボランティアとともにイベントを創りあげることができました。	補助対象総額	119,684	オレンジスマイルいちかわが認知症理解啓発だけでなく、多様性を尊重し共生社会と健康への意識を高めるイベントであることを表現するために、タスキレー参加者が着用するTシャツの色をこれまでのオレンジ色一色からネイビー、ライトブルー、オリーブ、ミックスレッドを加えた5色から好きな色を選べる形とした。
交付決定額	202,500	そして今回で4回目となるオレンジスマイルいちかわ2025は本年11月16日に開催します。市民の皆さんに地域共生社会と健康を身近に感じて頂くイベントに創りあげたいとおもっています。	補助決定額	59,842	ポスターデザインは市川市で活躍するデザイン事務所に依頼、フロントの一部に市川市内の障がいのある方とデザイナーが協力して制作したイチャカワフォントとついで、地域共生イベントをPRした。 ボランティアは10代から70代まで幅広い年代の方に参加して頂いた。今回は高校生からの応募が多かった。 ※イチャカワフォントについて https://www.gotouchifont.jp/story/ichikawa/

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	270,000	・エントリー費(参加者100人×2,500円) ・出店料(2,000×10店)	事業収入	312,355	エントリー費、出店費、商品販売費		
寄附金収入	300,000	協賛金(福祉関連企業及び趣旨賛同いただける企業様 30社)	寄附金収入	420,000	協賛金(38社)		
補助金収入	202,500	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	202,500	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	0	団体の本会計より充当	会費充当	755	団体の本会計より充当		
合計	772,500		合計	935,610			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	20,000	20,000	出店謝礼 5,000円×4名(内訳) 【ステージイベント謝礼】 ・介護予防体操指導員 【ブース設置謝礼金】 ・鍼灸師 ・福祉ネイルサービス ・福祉用具説明専門スタッフ	報償費	20,000	20,000	出展謝礼5,000円×4名
交通費	10,000	10,000	PRイベント、チラシ配布等駐車場代	交通費	5,500	5,500	駐車場代(チラシ配布、資料、荷物運搬)
消耗品費	60,000	60,000	救急用品 文房具(風船、養生テープ、JLペーパー、用紙、ビニールシート、模造紙、スチッチャク、筆記用具他)	消耗品費	219,913	9,015	テープ、風船、文房具代他
印刷製本費	125,000	125,000	A4スタ 5000部 折り(エントリー募集・A4チラシ)募集・作品募集・チラシ)募集) 5,000部 配布先(市内福祉事業所、学校、協力店舗他)	印刷製本費	124,013	32,962	チラシ・ポスター印刷
通信運搬費	70,000	70,000	切手(110円×600枚) レターパック(600円×25枚) ※福祉事務所等へのチラシ等の配布	通信運搬費	119,561	46,320	レターパック代、切手代
保険料	40,000	40,000	レクレーション保険、A4チラシ)保険(約300人)	保険料	4,550	4,550	ボランティア保険
使用料及び借借料	70,000	70,000	ボランティア・参加チーム説明会 会議室使用料(5,000円×2) レンタル機材代(テント10,000円、音響機材50,000円)	使用料及び借借料	12,610	0	会議室使用料
原材料費	10,000	10,000	布、紙代(たすき、Tシャツ、応援グッズ)	原材料費	1,337	1,337	タスキ生地、アイロンプリント布
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰費・参加賞・賞状	0	0		表彰費・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	367,500	0	・支払手数料 10,000円(道路使用申請他) ・業務委託料 357,500円 (WEB製作・エントリー代行・Tシャツ・タオル製作、発送)	その他	285,468	0	道路使用申請費、振込手数料、業務委託費(A4デザイン、Tシャツ製作)、他
合計	772,500	405,000		合計	792,952	119,684	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助決定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要	審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
<p>実施時期、方法、場所</p> <p>令和7年11月16日(日)9:00~15:00 ・タスキレー(市川北部、西部、南部の3コース、合計約30km) ・ゴールイベント(ニッケコルトンプラザ)</p> <p>内容</p> <p>■タスキレー■ ①市川北部コース ②市川西部コース ③市川南部コース 各コースに10カ所程度中継所を設ける。スタート時刻は9:00~10:00頃、タスキレーのゴールはいずれもニッケコルトンプラザ。 ゴール時刻は12:30頃を予定。 ・タスキレー参加チームを募り、希望するコースと距離、チームの人数や認知症当事者、車いす利用参加者の有無などを確認し、区間を決める。 ・ボランティアを募りスタート地点、中継地点などに割り振るを行う。 ・タスキレーの際はコースリーダーと医療スタッフが自転車と併走する。医療スタッフはAEDや救急セットを携行する。 ・タスキレーチームは前のチームからタスキを受け取り、次の中継所までタスキを運ぶ(走らずに歩いてよい)。これを繰り返し、タスキをゴールのコルトンプラザへつないで行く。</p> <p>■ゴールイベント■ 会場はニッケコルトンプラザコルトン広場 開催時間10時~15時 ①ステージイベント ・オレンジスマイルいちかわの活動趣旨にあったステージイベントを一般市民から募り、披露していただく。 ②ブース設置 ・認知症のみならず、フレイル予防や健康に目を向けたブースを設置する。千葉商科大学の学生がアクティブラーニングとして参画する機会とする。 ・障害者就労支援事業所に出店していただく。 ・デイズサービス等に「オレンジ」「スマイル」をイメージする作品呼びかけ ⇒応募作品のコンテスト(来場者が投票) ・上記ブースを回るスタンプラリー ・ご当地キャラ登場(いちかわうそ君、ダイコン節さん、激葛ザンドー) ③ゴールセレモニー 3コースの最終チームのゴール到着を祝福(12:30前後を予定)</p>	

事業番号	団体番号			団体の活動分野		
40	119	本八幡子どもミュージカル	2回目	6		学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	本八幡子どもミュージカル 第22回公演「魔女パンバ」			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	6,172,540	本団体は、演劇に関する基本的な技能・演技力を養うとともに会員の文化的創造性を育成し、市川地区の芸術文化向上に貢献することを目的としている。 課題：一般観覧チケット費用の上昇懸念、および保護者の負担増 この目的達成のため、年一回の公演での会場費をはじめとして多くの費用が掛かっている。今回は初めてクラウドファンディングによる資金調達準備を進めているが、その成果は未知数である。また、チケット代値上げ等、観劇者への負担転嫁も避けたいとなると、結局のところ、各家庭での支出に頼らざるを得ないのが現状である。 解決：チケット費用の維持、または低減、および保護者の負担減少 本助成金を受けすることでコストを下げ、チケット料金を適正に保ち、多くの市民が気軽に観劇できる状態を作ることができる。	事業費総額	6,090,404	もともと本八幡子どもミュージカルの活動をご存知の方だけではなく、ミュージカル自体に馴染みのなかった方など、多くの人に観ていただけた。動員数も、小ホールで行った前公演に比較するとほぼ倍となり、アンケートも子どもからご年配の方までたくさんの方が書いてくださった。 「感動した。あたたかい気持ちになり、元気をもらった」「子どもでもこんなすごいことができるんだと思い、自分もミュージカルをたやりたくなった」「口ずさみたくなるような歌が心に残った」など、今後の励みとなるような感想をたくさんいただいた。本公演をきっかけに無料体験ワークショップへの参加、入団につながったご家庭もあった。 大ホールで、多くの人に観てもらえたということは、団員たちの大きな自信と達成感につながり、次回公演に向けての意気込みもますます高まった。
補助対象総額	1,603,090		補助対象総額	1,200,610	【動員数】 総動員数1464名（昼組793名（うち招待78名）、夕組671名（うち招待96名））
交付決定額	300,000		補助確定額	300,000	

収入	金額	説明	収入	金額	説明
事業収入	2,362,000	チケット費として2,230,000円(2,500円×892)、配信チケット想定として132,000円(2,000円×66)	事業収入	3,278,462	・会場チケット3,176,350円（ライブチケットからの振込手数料550円を引いた金額） 【内訳】（1,500円×54、2,500円×1201、2,700円×33、100円×9、200円×7、2,000円×1） ・（手数料550円） ・配信チケット102,112円
寄附金収入	278,000	協賛 7,000円×34、クラウドファンディング10,000円×4	寄附金収入	596,536	・協賛金538,000円 5,000円×5、7,000円×9、10,000円×16、20,000円×7、30,000円×5 ・クラウドファンディング58,536円
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他（助成金等）	0		その他（助成金等）	0	
会費充当	3,232,540	団体の本会計より充当	会費充当	1,915,406	・公演費を団員より集金
合計	6,172,540		合計	6,090,404	

支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	3,438,600	0	舞台製作費 ・制作補助・演出等人員費（628,100円） ・舞台監督舞台設置等（955,900円） ・照明機材・オペレーション（985,600円） ・音響機材・オペレーション（631,400円） ・衣装・メイク（237,600円）	報償費	3,393,390	0	舞台製作費 ・制作補助・演出等人員費（628,100円） ・舞台監督舞台設置等（942,700円） ・照明機材・オペレーション（985,600円） ・音響機材・オペレーション（598,400円） ・衣装・メイク（238,590円）
交通費	62,720	0	スタッフ交通費	交通費	61,692	0	・スタッフ交通費（32,472円） ・スタッフ宿泊費4名分（29,220円）
消耗品費	0	0		消耗品費	0	0	
印刷製本費	398,150	398,150	・広報用チラシ印刷代（236,450円） ・当日配布プログラム印刷代（161,700円）	印刷製本費	372,165	0	・広報用チラシ印刷代（210,465円） ・当日配布プログラム印刷代（161,700円）
通信運搬費	0	0		通信運搬費	0	0	
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	1,385,120	1,204,940	市川市文化会館ホール ・公演前日・当日使用料（790,740円） ・稽古時使用料（180,108円※補助対象外） ・控室使用料（24,040円） ・付帯設備（390,160円）	使用料及び賃借料	1,390,990	1,200,610	市川市文化会館ホール ・公演前日・当日使用料（790,740円） ・控室・附帯設備費（409,870円） ・稽古時使用料（180,180円※補助対象外） ・稽古時附帯設備費（10,200円※補助対象外）
原材料費	225,000	0	・看板制作材料費(90,000円) ・衣装制作材料費（35,000円） ・JASRAC音源使用料（100,000円）	原材料費	192,751	0	・看板制作・会場装飾費(77,601円) ・JASRAC音源使用料（115,150円）
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	662,950	0	・チケットシステム使用料・配信手数料（239,550円） ・記録用DVD撮影費（81,200円） ・公演時写真撮影料(44,000円) ・チラシ用団員写真撮影料（112,200円） ・スタッフ食費(120,000円) ・賛助出演料（66,000円）	その他	679,416	0	・配信手数料（84,200円） ・記録用DVD作成費（78,100円） ・公演時写真撮影料(47,300円) ・宣材写真撮影料（108,900円） ・スタッフ食費(106,042円) ・賛助出演料（102,520円） ・駐車場代（19,340円） ・物販物制作費（125,644円） ・振込手数料（7,370円）
合計	6,172,540	1,603,090		合計	6,090,404	1,200,610	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万) ※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項（交付決定時の指摘事項等）	
実施時期、方法、場所	令和7年4月29日 市川市文化会館 大ホール		
内容	・演目：「魔女パンバ」 ・あらすじ：ある村に引っ越してきた姉妹が、子ども達の仲間に入ろうとするが、子ども達はよそ者だと悪いことが起きるといふ迷信をめぐり対立したり、不安や恐怖から心の暗闇を抱えてしまう。そんな時、姉妹の前に突然現れた天使のボボロ。パンバの恐怖が近づく中、ボボロは力を振り絞って子ども達に呼びかける。「小さな光さえあればどんな暗闇にも負けはしない。さあ明るい笑顔で歌うんだ！あの歌を！」 ・上演方法：約1時間30分ほどの演目を、2回上演する。昼回は12時30分から、夕回は16時30分からである。いずれも1幕、2幕の二部制とし、その間に休憩をはさむ。演者は小学1年生から高校1年生までの児童・生徒であり、観客の対象も同年齢の子どもたちとその保護者を主なものであるため、途中休憩をはさむことで、低学年児童にとっても疲れすぎないよう配慮している。 客入れ、座席案内などは保護者が協力して行う。楽屋周りにも保護者をおき、子ども達の衣装を管理するほか、低学年の子ども達の精神的フォローにも努める。		

事業番号	団体番号				
41	120	市川ウインドオーケストラ	2回目	団体の活動分野	6
事業名	吹奏楽演奏会の開催による「心豊かで多様性のある社会の形成」推進事業			事業の該当分野	6
					学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
		【事業の概要説明】			【事業の成果】
事業費総額	1,001,490	吹奏楽演奏会の開催を通じて、人々の心のつながりを強め、心豊かで多様性と活力のある社会を形成することを旨とします。 1.演奏会の開催により地域に根付いた音楽文化を発展させ市川の音楽文化を活性化させています。 2.高校生から60代まで幅広い年齢層や職業の人で団を構成し、世代や背景を超えた交流により団員同士のつながりだけでなく観客や地域住民との交流を通じ、地域全体の連帯感を高めます。 3.年齢やスキルに関係なく、誰もが参加できる場は趣味や生涯学習として音楽を楽しむ機会を作ります。地域の楽団は音楽から離れた方の受皿にもなり、地域芸術文化の活性化に寄与します。 当団は未就学児から90代まで幅広い世代のお客様から支持していただき、コロナ禍以前よりも多くのお客さまに演奏会に登場していただいています。 今後も当団の演奏会開催をきっかけとして、あらゆる人々が文化芸術を通して相互理解を深め多様な価値観を尊重することで心豊かな社会が形成されることを目指します。	事業費総額	1,049,121	市川市文化会館大ホールにおいて2回の演奏会を開催することにより文化芸術活動の機会を提供する事が出来ました。市川市周辺エリアからの来場者が多数を占め市川市民を中心とした近隣市区町村に在住・在勤・在学する方の音楽鑑賞の機会増加に貢献できたと考えます。また、高校生や大学生等の団員も増え、学校における文化芸術活動の減少への対応にも寄与し、幅広い年代が同じ目的で協力して活動することは各自の成長にも寄与していると考えます。
補助対象総額	820,900		補助対象総額	815,660	団員数：45名(2025年2月)→56名(2025年2月) 集客数：2025年1月 約750名→2025年8月 約820名→2026年1月 約870名 毎回、来場者数が増え様々な年代の方が楽しんでいるのを実感します。 お客さまアンケートにおいても、「久しぶりに演奏会に足を運べた」「次回も聴きたい」「毎回楽しみにしている」等好意的な評価をいただくことができました。年代的にも未就学児から80代まで各年代平均的に来場いただき、幅広い年代に楽しませていただいていると思います。
交付決定額	300,000		補助確定額	300,000	今後は、吹奏楽演奏会の開催を通じて、誰でも文化芸術に触れることができる環境を充実させ、文化芸術をとおして相互理解を深め、多様な価値観を尊重する機会を提供することで、心豊かな社会の形成に貢献していく考えです。

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	0		事業収入	0			
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	701,490	団体の本会計より充当	会費充当	749,121	団体の本会計より充当		
合計	1,001,490		合計	1,049,121			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	0	0		報償費	0	0	
交通費	5,000	0	他団体演奏会へのチラシ積み込み交通費(概算内訳) 150円×2/200円×4/210円×2/250円×4/320円×4/600円×2	交通費	0	0	
消耗品費	0	0		消耗品費	0	0	
印刷製本費	60,000	0	・チラシ印刷(40,000円) ・配布用プログラム印刷(20,000円)	印刷製本費	37,885	0	チラシ印刷(8月)8,221円、(1月)8,303円 アンケート印刷(8月)3,083円、(1月)3,303円 配布用プログラム印刷(8月)4,408円、(1月)10,567円
通信運搬費	5,590	0	・レターパック5590円(430円×13通)	通信運搬費	1,920	0	チラシ・案内状郵送代(8月)切手代320円×4枚=1,280円 (1月)切手代300円×2枚=600円 切手代20円×2枚=40円
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	820,900	820,900	ホール施設利用料 350,900円(175,450円×2) 付帯設備利用料 270,000円(135,000円×2) 打楽器借用・運搬料 200,000円(100,000円×2)	使用料及び賃借料	815,660	815,660	ホール施設利用料175,450×2回(8月、1月) 付帯設備利用料(8月)134,990円、(1月)140,570円 楽器借用・運搬料(8月)94,600円、(1月)94,600円
原材料費	110,000	0	・楽譜代(100,000円) ・演出用衣装(10,000円)	原材料費	193,656	0	楽譜代190,466円、演出用衣装3,190円
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰金・参加賞・賞状	0	0		表彰金・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	1,001,490	820,900		合計	1,049,121	815,660	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	0		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付決定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	実施時期 ① 2025年8月9日(土) ② 2026年1月24日(土) ※予定 場所 市川市文化会館大ホール ※予定	
内容	公演名①：市川ウインドオーケストラ 第8回定期演奏会 公演名②：市川ウインドオーケストラ ウィンターコンサート2026 公演内容： (第1部)吹奏楽オリジナル・クラシックステージ 過去に開催した演奏会におけるお客さまからのアンケート結果を参考にし、団員からの提案を基に選曲を行います。 所要時間：30～40分程度 曲数：3～4曲 ※吹奏楽オリジナル・クラシックステージでは、映画音楽や民謡に基づく作品等のお客さまが聴きやすい作品を取り上げること、吹奏楽演奏会に来場することへの心理的負担を下げることであればと考えます。 第2部)ポップステージ 過去に開催した演奏会におけるお客さまからのアンケート結果を参考にし、団員からの提案を基に選曲を行います。 所要時間：50～60分程度 曲数：4～5曲+2曲 ※演奏者だけでなく、お客さまにも楽しんでいただけるような演出を行います。 (過去の例) ・ペンライトを配布し、お客さまに演奏に合わせて振っていただくことで、視覚的にも楽しめる演奏会の実施 ・季節に合わせた装飾の実施 ・衣装や司会による演出の実施 ・照明による演出の実施	

事業番号 団体番号

44	123	手児奈太鼓保存会	1回目	団体の活動分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興
事業名	手児奈太鼓30周年記念演奏会			事業の該当分野	6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興

令和7年度の申請内容(交付決定時)				令和7年度の実績			
		【事業の概要説明】				【事業の成果】	
事業費総額	706,000	手児奈太鼓保存会30周年記念演奏会の実施を通じて、広く市民に「伝統芸能に触れる機会」及び「音楽に触れる」機会を提供し、音楽の普及を図ると共に、生涯学習機会の提供と地域の文化振興を目指します。		事業費総額	628,318	当日は想定以上となるほぼ満席に近い370名のお客様にご来場いただき、計画通り和太鼓の演奏を完了することができた。これにより和太鼓という伝統芸能に触れる体験をしていただくことができた。 また伝統芸能とつながりながら市川出身の落語家を招聘して、創作落語及び古典落語をご披露いただいた。 創作落語は市川の伝統芸能への興味促進という視点から手児奈姫伝説を題材とした落語を創作した。これにより事業の目的としている日本の伝統芸能及び音楽に触れる機会の提供ができた。	
補助対象総額	617,000			補助対象総額	464,761		
交付決定額	300,000			補助確定額	232,380		

収入	金額	説明		収入	金額	説明	
事業収入	300,000	1,000円×300名		事業収入	318,510	チケット売上代（手数料控除後）	
寄附金収入	0			寄附金収入	73,000	7名様	
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金		補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金	
その他（助成金等）	0			その他（助成金等）	0		
会費充当	106,000	団体の本会計より充当		会費充当	4,428	団体の本会計より充当	
合計	706,000			合計	695,938		
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	239,000	180,000	和太鼓講師謝礼 100,000円 （補助対象は50,000円） 囃家謝礼 50,000円 映像作成謝礼 30,000円 音響謝礼 20,000円 照明謝礼 30,000円 受付謝礼 3,000×3名（補助対象外） 9,000円	報償費	202,600	172,600	指導料80,000円、謝礼金50,000円、照明技術オペレーター代（2名72,600円）
交通費	0	0		交通費	0	0	
消耗品費	25,000	25,000	・会場設営用消耗品（テープ等） ・救急用品（酸素缶等） ・文房具（芳名帳、ペン、ポストイット、接着剤等） ・演奏時用消耗品（花吹雪、ペンライト、蓄光テープ、太鼓台固定用強力テープ） ・舞台小物（鍋・お玉・扇子等）他	消耗品費	11,931	11,051	封筒、文具等
印刷製本費	140,000	140,000	ポスター・チラシ・チケット・パンフレット作製デザイン料50,000円 ポスター・チラシ印刷費（3,000枚）予算50,000円 チケット・パンフレット印刷費（各400枚）40,000円	印刷製本費	54,719	54,479	チラシ印刷代
通信運搬費	60,000	60,000	当日の資材運搬料（往復） 55,000円 案内・チラシ等郵送費 5,000円	通信運搬費	14,631	14,631	切手代、レターパック代等
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	167,000	167,000	会場使用料等 97,000円 機材使用料等 70,000円	使用料及び賃借料	194,590	167,000	市川市文化会館使用料
原材料費	45,000	45,000	・受付パネル作成材料費 （パネル、模造紙、スタンド、装飾用モール等） ・舞台セット作成材料費（ハニヤ・プラスチックパネル・固定用金具等） ・舞台衣装、衣装用付属品（モールド材・布・綿等）	原材料費	47,161	45,000	衣装代
食糧費	30,000	0	当日昼食代 25,000円 当日水分補給用飲料費 5,000円	食糧費	13,686	0	当日スタッフ飲食代
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	4,080	0	落語家打合せ
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	84,920	0	お花・寄付等に対する返礼品
合計	706,000	617,000		合計	628,318	464,761	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	67,620		※交付決定額－補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査会委員への申し送り事項（交付確定時の指摘事項等）
実施時期、方法、場所	2025年9月14日 14時から17時 市川市文化会館小ホール	
内容	手児奈太鼓保存会が有する楽曲の演奏 外部講師（和太鼓奏者）による演出、舞台におけるコメント、演奏 外部講師（囃家）による講演 【講師予定】 外部講師：和太鼓奏者（プロ奏者・大学講師） ヒダノ修一 外部講師：囃家 三遊亭楽八	

事業番号	団体番号					
47	126	特定非営利活動法人 みんなのサンタ	1回目	団体の活動分野	1	保健、医療又は福祉の増進
事業名	みんなのサンタ 介護福祉の講演会			事業の該当分野	1	保健、医療又は福祉の増進

令和7年度の申請内容(交付決定時)			令和7年度の実績		
【事業の概要説明】			【事業の成果】		
事業費総額	69,040	<p>・目的 高齢者介護の啓発を目的とします</p> <p>・内容及び効果 スイスの医療型ホスピス併設型高齢者障がい者看護介護施設で、看護介護スタッフとして働くリッチャー美津子さんを講師として招き、「五感をつかってひとを感じ・想う『フレーグ』〜看護と介護の一体化と看取りの場所作り」(仮題)のお話を伺います。</p>	事業費総額	85,112	<p>講演会には40名が参加した。内訳は当法人の会員、職員が16名、一般が22名、聴覚障害者の補助(要約筆記)者が2名。 一般参加者の半数は、介護・福祉従事者であった。その他も、高齢者、ボランティアなどであり、「手当て」を基本とするケアに興味をもつ方が参加したことがうかがえる。 ICTの導入などでケアを「合理化」「効率化」といった風潮が強い中で、インスピレーション・直観を大切に、五感を活用して「触れる・触れ合う」ことを大切とするフレーグを介護の基軸とすることで。相互作用や共鳴が生まれるという講演内容は、ケアワーカーの心に深く触れるものであった。また、スイスにおける幫助自死(いわゆる「安楽死」)についての情報は、自己決定について深く考えるきっかけを与えてくれた。 講演会が直接地域を変えるものではないとは思いますが、参加者が介護現場や家庭内でどのようにふるまえば良いのか、道筋を与えてくれたものであった。 講演で紹介された、触れ合いの実際の様子なども含めて、デイサービスでのケアに生かしていくことができると考えている</p>
補助対象総額	65,000	<p>認知症ケアのありかたや安楽死が認められている国スイスの出の経験をもとに死生観についても触れていたが予定です。 超高齢社会が到来し、認知症の方が増加する中で、共に暮らし共に生きる知恵を学ぶ機会とします。</p> <p>・解決される課題 みんなのサンタでは、これまで認知症介護に関する講演会を2回開催してきました。2022年には生活リハビリ研究所所長三好春樹氏。2023年には宅老所52間の緑側主宰石井英寿氏をお招きし介護関係者・一般市民が参加しました。 認知症になっても暮らし続けることができる街づくりへの展望を示すことができましたし、参加者の中から介護職やボランティアとして直接介護に関わる方も現れました。啓発と同時に介護の充実に図れるものと考えています。</p>	補助対象総額	61,000	
交付決定額	32,500		補助確定額	30,500	

収入	金額	説明	収入	金額	説明		
事業収入	25,000	500円×50人	事業収入	24,500	有料入場者27名 (一般1,000円×22名、会員・賛助会員500円×5名) 無料入場者13名 (職員11名、障害者補助者2名) 総計40名		
寄附金収入	0		寄附金収入	0			
補助金収入	32,500	市川市市民活動団体事業補助金	補助金収入	30,500	市川市市民活動団体事業補助金		
その他(助成金等)	0		その他(助成金等)	0			
会費充当	11,540	団体の本会計より充当	会費充当	28,112	団体の本会計より充当		
合計	69,040		合計	83,112			
支出	金額	補助対象金額	説明	支出	金額	補助対象金額	説明
報償費	50,000	50,000	講師謝礼50,000円×1名	報償費	50,000	50,000	外部講師の招へいあり 講師謝礼1人50,000
交通費	0	0		交通費	19,602	0	前泊費用(スマイルホテル新小岩) 39,204円のうち、講師分19,602円を計上
消耗品費	4,000	4,000	インク代3,000円 用紙代1,000円	消耗品費	0	0	
印刷製本費	0	0		印刷製本費	2,510	0	プリントバック チラシ印刷代
通信運搬費	11,000	11,000	切手購入110円×100通	通信運搬費	11,000	11,000	チラシ発送費 110円切手×100
保険料	0	0		保険料	0	0	
使用料及び賃借料	4,040	0	全日警ホール第3会議室(全面) 1010円×4時間 ※公の施設使用料の減免を受けるため、補助対象外	使用料及び賃借料	2,000	0	ぱれっとハウス借用料
原材料費	0	0		原材料費	0	0	
食糧費	0	0		食糧費	0	0	
表彰盾・参加賞・賞状	0	0		表彰盾・参加賞・賞状	0	0	
会議費	0	0		会議費	0	0	
謝金	0	0		謝金	0	0	
その他	0	0		その他	0	0	
合計	69,040	65,000		合計	85,112	61,000	※補助金額は左記の1/2(上限15万or30万)
				補助金返金額	2,000		※交付決定額-補助確定額 or 収入>支出の場合はその差額

事業計画概要		審査委員会への申し送り事項(交付確定時の指摘事項等)
実施時期、方法、場所	2025年9月 市川市内(全日警ホール、男女共同参画センター、アイリンクルームなど)	
内容	<p>内容 土曜日の午後2時から4時 リッチャー美津子氏を招き講演会を開催します 公演は90分程度、その後参加者と質疑応答を行います。</p> <p>準備 ・講師の帰国日程が決定し次第開催日程を決定(現在調整中) ・市川市、市川市社会福祉協議会へ後援を依頼 ・チラシ作成、SNSなどにより告知開始</p> <p>開催 ・毎年1回講演会を開催しています。 開催に伴う事務及び諸事は、会員・ボランティアが行います。</p>	

令和7年度 市川市市民活動団体事業補助金 実績審査票

委員氏名： _____

	事業 番号	団体 番号	団体名	可否（○もしくは×）	決議理由（否である場合は、理由のご記入をお願いいたします。）
確定 決議 1	2	10	緑のみずがき隊		
	6	19	古事記に親しむ会		
	9	27	傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」		
	10	34	子育て応援メッセ実行委員会		
	11	35	特定非営利活動法人 いちかわ子育てネットワーク		

令和7年度 市川市市民活動団体事業補助金 実績審査票

委員氏名： _____

	事業 番号	団体 番号	団体名	可否（○もしくは×）	決議理由（否である場合は、理由のご記入をお願いいたします。）
確定 決議 2	12	36	子育て交差点実行委員会		
	13	37	NPO法人市川にオオムラサキを生息させる会		
	14	45	市川児童合唱団		
	16	53	ラーラ・マンドリンクラブ		
	17	54	アンサンブル・市川		

令和7年度 市川市市民活動団体事業補助金 実績審査票

委員氏名： _____

	事業 番号	団体 番号	団体名	可否（○もしくは×）	決議理由（否である場合は、理由のご記入をお願いいたします。）
確定 決議 3	18	57	国分川鯉のぼり実行委員会		
	20	60	特定非営利活動法人アート・空の会		
	22	66	サンシャインクラブ		
	23	68	元気！市川会		
	27	81	特定非営利活動法人市川子ども文化ステーション		

令和7年度 市川市市民活動団体事業補助金 実績審査票

委員氏名： _____

	事業 番号	団体 番号	団体名	可否（○もしくは×）	決議理由（否である場合は、理由のご記入をお願いいたします。）
確定 決議 4	28	85	行徳芝桜の会		
	29	86	戦争はいやだ！市民の会		
	32	104	おはなし大好き！市川の会		
	33	107	実践人市川読書会		
	34	111	市川わんぱく広場実行委員会		

令和7年度 市川市市民活動団体事業補助金 実績審査票

委員氏名： _____

	事業 番号	団体 番号	団体名	可否（○もしくは×）	決議理由（否である場合は、理由のご記入をお願いいたします。）
確定決議 5	36	114	中津攸子の文学展望の会		
	39	118	オレンジスマイルいちかわ実行委員会		
	40	119	本八幡子どもミュージカル		
	41	120	市川ウインドオーケストラ		
	44	123	手児奈太鼓保存会		
	47	126	特定非営利活動法人みんなのサンタ		